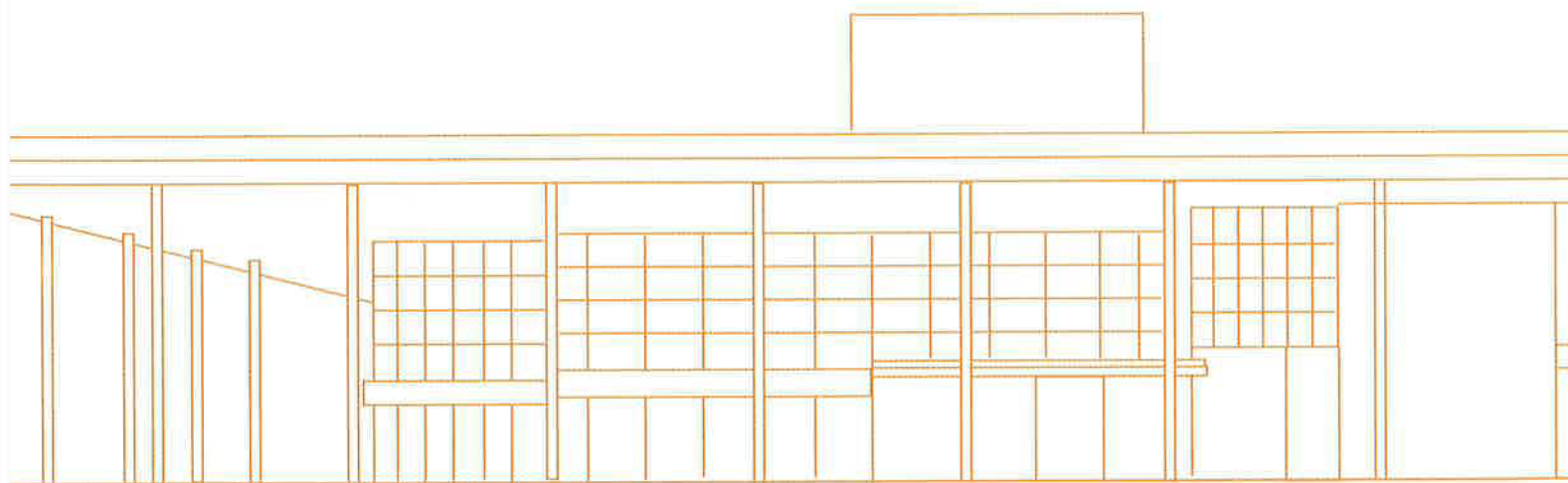


平成18年度

年報

VOL. 19

米沢市上杉博物館



刊行にあたって

平成18年度9月29日、当館は開館5周年をむかえました。この記念すべき18年度は記念の特別展「上杉景勝」をはじめ、7つの企画展を開催いたしました。上杉家関連の新収蔵資料を公開した「初公開—米沢ゆかりの美術工芸品—」では新出の資料に対する高い関心がうかがえました。ひとつの節目を迎え、今後とも来館者の皆様に多様な視点に基づいた文化的体験を提供していかなくてはと感じております。

ここに、平成18年度の年報を発刊するにあたり、これまでご協力を賜りました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、今後ともなお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

平成19年10月

米沢市上杉博物館

目次

平成18年度事業報告	
1 展示	2
(1) 常設展示	2
(2) 企画展示	4
2 教育普及	16
3 調査	22
4 収集保管	23
管理・運営	30
組織	31
利用案内	32



上杉景勝像

平成18年度事業報告

1 展 示

(1) 常設展示 上杉文華館

上杉文華館は常設展示室の一角に設け、「上杉本洛中洛外図屏風」の複製と上杉家文書を展示し、常時国宝を展観できるように努めている。上杉文華館は特別展、企画展等と連動し、壁の仕切りによって形態を変える。18年度、特別展「上杉景勝展」においては吸収包括され、「発掘された日本列島2006」では、国宝「上杉本洛中洛外図屏風」原本特別展示室となった。また、「上杉家文書」は古文書群であることから、約1ヶ月の期間で展示替えを行いながら、原本を数点ずつ公開しているが、今年度ははじめて近世文書を展示したことから、米沢藩の近世が概括できるよう、当館発行の「国宝上杉家文書図説—古文書が語りはじめた—」掲載の古文書を中心に展示を行った。

展示資料

①平成18年6月13日(火)～7月9日(日) 1/10(展示スペース規模。以下、同じ。)

■洛中洛外図屏風(複製A)

■国宝「上杉家文書」 上杉景勝、越後から会津、そして米沢へ

(永禄5年) 2月13日 上杉謙信書状 (天正7年) 8月20日 武田勝頼条目
(年未詳) 5月11日 徳川家康御内書 (文禄3年) 4月2日 徳川家康書状
(慶長4年) 10月22日 徳川家康書状

②平成18年7月11日(火)～7月25日(火)

■洛中洛外図屏風(複製A)

■国宝「上杉家文書」 上杉景勝、直江兼統、父の顔

(年未詳) 霜月8日(上杉景勝書状) (元和9年) 3月朔日 徳川秀忠御内書
(年未詳) 8月6日 直江重光(兼統)書状 (年未詳) 9月25日 直江重光(兼統)書状

③平成18年7月27日(木)～8月22日(火)

■洛中洛外図屏風(複製A)

■国宝「上杉家文書」 江戸幕府の圧力

貞享元年9月21日 徳川綱吉知行判物

貞享元年9月21日 徳川幕府領知目録

④平成18年8月24日(木)～9月3日(日)/ 9月5日(火)～9月19日(火)

■洛中洛外図屏風(複製B)

■国宝「上杉家文書」 藩主の交代

(米沢藩八代藩主上杉重定官物記録の内)

延享3年12月5日 口宣案(叙従五位下) 延享3年12月5日 宣旨(任大炊頭)
延享3年12月5日 徳川家重一字状 年月日未詳 上杉重定名乗勘文

⑤平成18年9月28日(日)～10月9日(日)

■洛中洛外図屏風(複製B)

■国宝「上杉家文書」 上杉鷹山の登場

(寛政元年3月25日) 上杉鷹山書状(成せば成る) (年未詳) 8月 細井徳民(平洲) 教誨状

⑥平成18年11月17日(金)～12月10日(日)

■洛中洛外図屏風(複製B)

■国宝「上杉家文書」 上杉鷹山の藩政改革

(年未詳) 正月7日上杉斉定伺書並上杉鷹山朱筆勘返状 (年未詳) 9月8日 上杉治憲(鷹山)書状
(年未詳) 11月19日 神保容助(蘭室)意見書

⑦平成18年12月12日(火)～平成19年1月14日(日)

■洛中洛外図屏風(複製A)

■国宝「上杉家文書」 藩主の素顔—一定勝、綱憲—

(年未詳) 5月11日 上杉景勝書状 (年未詳) 3月11日 上杉定勝書状
年月日未詳 上杉綱憲和歌(松崎夕照) (修学晩鐘) (村路晴嵐) (米田落雁) (叡峰暮雪)

⑧平成19年1月16日(火)～2月12日(月)

■洛中洛外図屏風(複製A)

■国宝「上杉家文書」 藩主の素顔—治憲(鷹山)、治広、斉定—

年月日未詳 上杉鷹山和歌 (文化9年) 10月25日 上杉治広書
年月日未詳 上杉斉定詠詩 (天保7年) 4月24日 上杉斉定書状案

⑨平成19年2月15日(木)～3月18日(日)

■洛中洛外凶屏風(複製A)

■国宝「上杉家文書」 藩主の素顔—斉憲、茂憲—

(年未詳) 12月朔日 上杉斉憲書状案 明治14年5月18日 太政官辞令

⑩平成19年3月20日(火)～4月9日(月)

■洛中洛外凶屏風(複製A)

■国宝「上杉家文書」 国宝上杉家文書の整理

赤筆笥(乾)一の段ち印入文書 26通

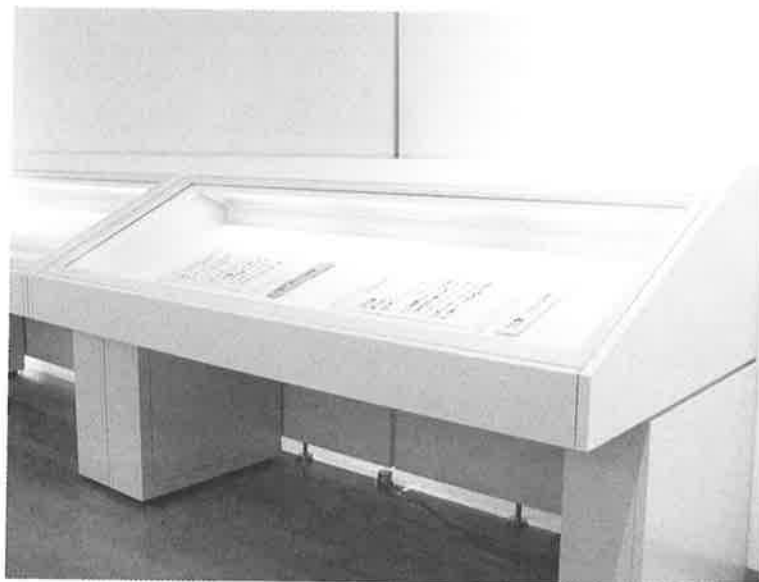
精撰古案両掛入文書 第一抽斗

家康公御書 5通 徳川秀忠御内書 6通 徳川家光御内書 2通

□コレクショントーク(すべて14:00～)

平成18年6月17日(土) 8月26日(土) 12月9日(土)

平成19年1月20日(土) 3月17日(土)



(2) 企画展示

(1) 開館5周年記念特別展「上杉景勝 転換の時代を生き抜いた人生」



内 容

本展示会は米沢藩初代藩主上杉景勝の生涯を、日本の通史の展開に位置付けながら紹介した。御館の乱を経て後継者としての地位を固めて織田信長の猛攻に耐え抜いた時代、豊臣秀吉と結び台頭し有数の大大名として飛躍した時代、家康に対する敗戦を経て米沢藩主として生きた時代と、3つの時代それぞれに対応しながら生きた景勝の姿を示した。

入館料 前期 一般 500(400)円 高大生350(280)円 小中生250(200)円
後期 一般 400(320)円 高大生300(240)円 小中生200(160)円

入場者数 10,565人 (4/22~5/14 7,519人 5/20~6/11 3,177人)

展示資料 115点

関連事業 □講演会：4月30日(日)14:00~伝国の杜大会議室
「上杉景勝とその時代」矢田俊文(新潟大学人文学部教授)

□ギャラリートーク

4月22日(土)・5月20日(土)各14:00~ 企画展示室

□ワークショップ(教育普及事業で報告)

「上杉景勝の人生をよむ」

- 構 成 I 戦国の争乱の中で
- ・謙信の後継者へ~御館の乱
 - ・迫り来る危機~織田信長の猛攻
- II 秀吉の天下統一の中で
- ・秀吉の傘下へ~提携から臣従へ(4/22~5/14)
 - ・有力大名として(4/22~5/14)
 - ・東北・関東の要として(5/20~6/11)
 - ・天下統一~小田原攻め・奥羽仕置(5/20~6/11)
 - ・朝鮮侵略(4/22~5/14)
 - ・たしなみ(5/20~6/11)
- III 米沢藩主へ
- ・会津へ、そして米沢へ
 - ・米沢藩主として

展示資料

No.	資料名	員数	時代	所蔵
〔4/22~5/14〕				
1	上杉景勝像	1幅	江戸時代末期(19世紀)	米沢市上杉博物館
2	上杉景勝書状(国宝「上杉家文書」)	1通	(天正6年)3月24日	米沢市上杉博物館
3	長尾上杉氏印章(重文)	4顆	室町時代(16世紀)	個人蔵
4	国宝上杉本洛中洛外図屏風	6曲1双	室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館
5	紺麻地鍔繫矢車文鍔下着(重文)	1領	室町時代(16世紀)	上杉神社
6	太刀 銘助宗 附皮包太刀拵(重文)	1振	鎌倉時代(13世紀)	松岬神社
7	太刀 銘長船長光 文永十一年附黒漆打刀拵(重要美術品)	1振	鎌倉時代(文永11年)	米沢市上杉博物館
8	上杉景勝書状写	1通	(天正6年)5月18日	米沢市上杉博物館
9	武田勝頼書状(国宝「上杉家文書」)	1通	(天正6年)7月23日	米沢市上杉博物館
10	武田勝頼書状(国宝「上杉家文書」)	1通	(天正6年)12月23日	米沢市上杉博物館
11	上杉景勝書状写(『上杉定勝古案集』・国宝「上杉家文書」)	1冊	(天正7年)3月24日	米沢市上杉博物館
12	今井久家・直江重綱連署状(国宝「上杉家文書」)	1通	(天正7年)5月12日	米沢市上杉博物館
13	御館出土遺物	1式	室町時代(16世紀)	上越市教育委員会

会 期 ■平成18年4月22日(土)~6月11日(日)
展示替え5月15日(月)~19日(金)
会 場 ■企画展示室(100%使用)
開催日数 ■44日間
主 催 ■米沢市上杉博物館



印刷物

ポスターB2

チラシ A4

図録

A4判160頁1000部発行

14	越後国頸城郡春日山長尾謙信公古城之図	1枚	江戸時代	米沢市上杉博物館
15	佐々長秋書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正6年) 4月晦日	米沢市上杉博物館
16	田中尚賢等三名連署状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正9年) 5月6日	米沢市上杉博物館
17	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正10年2月頃力)	米沢市上杉博物館
18	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正10年2月頃力)	米沢市上杉博物館
19	魚津在城衆十二名連署書状 (重文「山形大学中条家文書」)	1通	(天正10年) 4月23日	山形大学附属図書館
20	河隅忠清書状写 (『歴代古案』巻12)	1冊	(天正10年) 6月3日力	米沢市上杉博物館
21	湯原国信書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正10年) 6月19日	米沢市上杉博物館
22	宇都宮国綱書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正11年) 5月2日	米沢市上杉博物館
23	豊臣秀吉木像	1体	桃山時代力	大阪城天守閣
24	豊臣秀吉書状写 (『歴代古案』巻5)	1冊	(天正11年) 2月7日	米沢市上杉博物館
25	豊臣秀吉書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正11年) 6月28日	米沢市上杉博物館
26	上杉景勝朱印状写 (『景勝公御書』7)	1冊	(天正12年) 6月11日	米沢市上杉博物館
27	上杉景勝書状 (重文「越後文書宝翰集」)	1巻	(天正14年) 4月17日	新潟県立歴史博物館
28	天正一四年御上洛日帳	1冊	天正14年6月22日条	米沢市上杉博物館
29	豊臣秀吉直書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正14年) 8月3日	米沢市上杉博物館
30	盃	1具	桃山時代(16世紀)カ	宮坂考古館
31	瓢箪茶入 上杉瓢箪 大名物	1口	明代(15世紀)	野村美術館
32	豊臣秀吉判物 (国宝「上杉家文書」)	1通	天正16年6月15日	米沢市上杉博物館
33	豊臣秀吉朱印状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(文禄3年) 正月19日	米沢市上杉博物館
34	上杉景勝過書写 (『景勝公御書』8)	1冊	文禄3年3月17日	米沢市上杉博物館
35	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(文禄3年) 10月17日	米沢市上杉博物館
36	後陽成天皇口宣案 (国宝「上杉家文書」)	1通	文禄3年10月28日	米沢市上杉博物館
37	今出川晴季注進状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(文禄4年) 正月12日	米沢市上杉博物館
38	伏見古図	1枚	江戸時代力	明治大学図書館
39	赤地雲文緞子斗牛文刻糸胸飾付明服・明服下着・唐冠他 (重文)	1式	明代	上杉神社
40	豊臣秀次朱印状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(文禄元年) 12月7日	米沢市上杉博物館
41	泉沢久秀黒印状写 (『景勝公諸士來書』19)	1冊	天正20年5月28日	米沢市上杉博物館
42	豊臣秀吉朱印状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(文禄2年) 9月29日	米沢市上杉博物館
43	豊臣氏五大老連署状	1通	(慶長3年) 10月16日	大阪城天守閣
44	徳川秀忠書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(慶長5年) 3月21日	米沢市上杉博物館
45	上杉景勝書状 (重文「越後文書宝翰集」)	1巻	(慶長5年) 6月10日	新潟県立歴史博物館
46	直江兼統書状	1巻	(慶長5年) 8月6日	米沢市上杉博物館
47	白河口戦鬪配備之図	1枚	江戸時代(17世紀)カ	市立米沢図書館
48	直江状写	1通	江戸時代(17世紀)	米沢市上杉博物館
49	浅葱系威黒緞革包板物二枚胴具足 (山形県指定文化財)	1領	桃山時代(16世紀)	宮坂考古館
50	直江兼統書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(慶長18年) 10月24日	米沢市上杉博物館
51	徳川秀忠御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 11月21日	米沢市上杉博物館
52	徳川秀忠御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(元和6年) 8月5日	米沢市上杉博物館
53	徳川秀忠書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(慶長8年) 5月27日	米沢市上杉博物館
54	本多正信書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(慶長8年) 5月29日	米沢市上杉博物館
55	直江兼統起請文案 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 10月12日	米沢市上杉博物館
56	米沢福島ニテ参拾万石之御国絵図	1枚	元禄15年8月15日	米沢市上杉博物館
57	幕府年寄衆連署状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(慶長19年) 10月23日	米沢市上杉博物館
58	大坂御陣之図	1枚	江戸時代力	米沢市上杉博物館
59	安田俊弘書上	1通	寛永元年8月6日	米沢市上杉博物館
60	大坂御陣之留帳	1冊	江戸時代	米沢市上杉博物館
61	大坂供奉附金銀払帳	1冊	(元和元年) 4月	米沢市上杉博物館
62	鉄錆色塗二枚胴具足	1領	桃山~江戸時代(16~17世紀)	米沢市上杉博物館
63	鉄黒漆塗紺系威異製最上胴具足	1領	室町時代(16世紀)	新潟県立歴史博物館
[5/20~6/11]				
1	上杉景勝像	1幅	江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館
2	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正6年) 4月3日	米沢市上杉博物館
3	長尾上杉氏印章 (重文)	4顆	室町時代(16世紀)	個人蔵
4	国宝上杉本洛中洛外図屏風 (複製)	6曲1双	室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館
5	白綾桐文胴服 (重文)	1領	室町時代(16世紀)	上杉神社
6	太刀 銘一(号姫鶴一文字) 附黒漆口打刀拵 (重文)	1振	鎌倉時代(13世紀)	米沢市上杉博物館
7	太刀 銘長船長光 文永十一年 附黒漆打刀拵 (重要美術品)	1振	鎌倉時代(文永11年)	米沢市上杉博物館
8	上杉景勝書状	1通	(天正6年) 12月17日	米沢市上杉博物館
9	上杉景勝書状	1通	(天正6年) 12月17日	米沢市上杉博物館
10	上杉景勝書状 (重文「越後文書宝翰集」)	1巻	(天正7年) 4月8日	新潟県立歴史博物館
11	武田勝頼書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正8年) 8月6日	米沢市上杉博物館
12	御館出土遺物	1式	室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館
13	越州春日山城跡之図	1枚	江戸時代力	米沢市上杉博物館
14	浅葱系威五枚胴具足	1領	桃山~江戸時代(16~17世紀)	米沢市上杉博物館
15	長坂光堅・跡部勝資連署状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正9年) 8月12日	米沢市上杉博物館
16	漆戸虎秀等四名連署状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正10年) 3月2日	米沢市上杉博物館
17	上条巨順書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正10年) 4月1日	米沢市上杉博物館
18	上杉景勝書状写 (『歴代古案』巻11)	1冊	(天正10年) 6月9日	米沢市上杉博物館
19	上杉景勝書朱印状 [複製] (原本は重文「山形大学中条家文書」)	1通	(天正10年) 12月2日	山形大学附属図書館
20	上条巨順書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正10年) 2月20日	米沢市上杉博物館
21	芦名盛隆書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正10年) 8月12日	米沢市上杉博物館
22	西方房家・楠川将綱連署状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正10年) 7月5日	米沢市上杉博物館
23	豊臣秀吉木像	1体	桃山時代力	大阪城天守閣
24	石田三成・増田長盛連署状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正14年) 9月25日	米沢市上杉博物館
25	豊臣秀吉直書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正14年) 4月19日	米沢市上杉博物館

26	天徳寺宝笈書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正17年) 正月19日	米沢市上杉博物館
27	伊達政宗書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正17年) 10月6日	米沢市上杉博物館
28	豊臣秀吉直書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正14年) 6月23日	米沢市上杉博物館
29	前田利家書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正17年) 6月25日	米沢市上杉博物館
30	豊臣秀吉直書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正14年) 11月4日	米沢市上杉博物館
31	伊達政宗書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正15年) 11月16日	米沢市上杉博物館
32	徳川家康像 (伝狩野探幽)	1幅	江戸時代 (17世紀)	大阪城天守閣
33	石田三成像	1幅	昭和55年	大阪城天守閣
34	豊臣秀吉朱印状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正18年) 4月27日	米沢市上杉博物館
35	豊臣秀吉朱印状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正18年) 5月13日	米沢市上杉博物館
36	豊臣秀吉朱印状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正18年) 7月6日	米沢市上杉博物館
37	豊臣秀吉朱印状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正18年) 8月1日	米沢市上杉博物館
38	豊臣秀吉朱檢地条目写 (重文「越後文書宝翰集」)	1卷	天正18年8月日	新潟県立歴史博物館
39	豊臣秀吉朱印状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正19年) 8月18日	米沢市上杉博物館
40	豊臣氏大老連署定書	1幅	(文禄4年) 8月3日	個人蔵
41	上杉景勝書状写 (『景勝公御書』16)	1通	(文禄3年2~3月頃力)	米沢市上杉博物館
42	天正一四年御上洛日帳写	1冊	天正14年6月16日条	米沢市上杉博物館
43	瓢箪茶入 上杉瓢箪 大名物	1口	明代 (15世紀)	野村美術館
44	上杉景勝一座漢和連句 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正17年) 9月29日	米沢市上杉博物館
45	上杉景勝消息写 (『景勝公御書』5)	1冊	(天正11年12月力)	米沢市上杉博物館
46	盃	1具	桃山時代 (16世紀)	宮坂考古館
47	厩図屏風 (山形県指定文化財)	6曲 1双	桃山時代 (16世紀) 力	米沢市上杉博物館
48	豊臣秀吉朱印状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(慶長3年) 正月10日	米沢市上杉博物館
49	会津領大絵図	1枚	江戸時代力	米沢市上杉博物館
50	徳川秀忠書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(慶長3年) 9月20日	米沢市上杉博物館
51	徳川家康書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(慶長4年) 9月14日	米沢市上杉博物館
52	直江状写	1通	江戸時代 (17世紀) 力	米沢市上杉博物館
53	浅葱糸威黒緞革包板物二枚胴具足 (山形県指定文化財)	1領	室町時代 (16世紀)	宮坂考古館
54	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(元和7年) 2月1日	米沢市上杉博物館
55	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(元和7年) 6月1日	米沢市上杉博物館
56	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 5月11日	米沢市上杉博物館
57	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 12月2日	米沢市上杉博物館
58	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 8月16日	米沢市上杉博物館
59	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 11月13日	米沢市上杉博物館
60	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 12月1日	米沢市上杉博物館
61	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(元和9年) 正月24日	米沢市上杉博物館
62	板倉重宗書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(元和9年) 2月26日	米沢市上杉博物館
63	鉄黒塗塗紺糸威異製最上胴具足	1領	室町時代 (16世紀)	新潟県立歴史博物館

(2) みんなで作る展覧会「Hands & Heart ～手からうまれる幸せのかたち～」



会 期 ■平成18年6月24日(土)～7月2日(日)
 会 場 ■企画展示室(80%使用)
 開催日数 ■8日間
 主 催 ■米沢市上杉博物館

内 容

手からものを作り出す喜び、造形の楽しさを二部に分けて紹介した。
 第一部では米沢市上杉博物館の教育普及事業として開館以来開催してきたワークショップで一般参加者が制作した作品の中から館で保管している作品を中心に展示した。第二部では米沢市出身の造形作家、鈴木豊子氏・鈴木浩明氏親子の手芸作品と陶彫作品を展示した。豊子氏の作品は「巻く・結ぶ」浩明氏の作品は「捏ねる」と素材も手法も全く異なるがどちらも柔らかな感性と手から作り出す喜びとが感じられ、観覧者に造形の楽しさを伝えることができた。

入 館 料 無料

入 場 者 数 943人

展 示 資 料 30点

関 連 事 業 □ワークショップ(教育普及事業で報告)
 「むかしむかしをきこう」

構 成 第一部 みんなでつくる幸福のかたち～ワークショップ展～
 ①教育普及事業の歩み
 ②参加者の声
 ③作品展示
 第二部 つくるよろこび ～鈴木豊子・浩明親子展～

展 示 資 料

□第一部

1	幼児のためのドローイング作	2001～2004
2	皆さん本洛中洛外図	2001～2004
3	くつつきコーンで大動物園	2002
4	色いろプレイングの家	
5	洛中洛外図扇子	他

□第二部

鈴木豊子

1	幻冬	1999年(平成11)	190.0×126.0	マクラメ
2	収穫	1998～1999年(平成16)	150.0×105.0	マクラメ
3	雅	2004年(平成16)	70.0×140.0	マクラメ
4	日だまり	1985頃	18.5×142.0	マクラメ
5	ヴィクトリアンに魅せられて		143.0×142.0	クレージーパッチワーク
6	ヴィクトリアン・クレージー・パッチワークのドレス		116.0×40.0	クレージーパッチワーク

鈴木浩明

7	いのちの軍勢 砂浜のウミガメの子のごとく	2000年(平成12)	50.0×50.0×10.0	
8	Metamorphosis (M成虫)	2001年(平成13)	各15.0×100.0	陶彫
9	救いを求める手 救いをさしのべる手	1999年(平成11)	29.0×15.0×28.0/14.0×17.0×51.0	陶彫
10	母体群	2000年(平成12)	10個組のうち8個	陶彫・照明器具
11	12修業僧	2000年(平成12)	15.0×100.0	陶彫・木



印刷物

ポスター (B3・自館制作)
 チラシ (A4・自館制作)

(3) 企画展「ブルーノ・ムナリー —アートとあそぼう—」



会 期 ■平成18年7月15日(土)～9月3日(日)
 会 場 ■企画展示室(90%使用)
 開催日数 ■50日間
 主催 ■米沢市上杉博物館
 協力 ■財団法人児童育成協会
 こどもの城造形事業部
 日本ブルーノ・ムナリー協会
 アート・バイ・ゼロックス
 後 援 ■イタリア大使館

内 容

「造形教育とは何か」を改めて見直すものとして、ブルーノ・ムナリーが生涯をかけて行った「感性の覚醒と育成」のための造形教育を、その多岐にわたる造形活動を通して紹介した。「アートとはすべての人の感性が豊かになるために役立つもの」「未来を担う子どもたちが豊かに生きていくために、今大人がすべきことは何か」というムナリーのメッセージを来館者に届けた。



印刷物
 ポスターB2
 チラシ A4
 図録
 変形60頁300部制作

入 館 料 一般400(320)円 高大生300(240)円 小中生200(160)円

入場者数 4,314人

展示資料 148点

関連事業 □ギャラリーレクチャー/8月4日(金) 18:00～

□ワークショップ(教育普及事業で報告)

「ブルーノ・ムナリーオリジナルワークショップ アートとあそぼう」

構 成 I. グラフィックアート II. オブジェ III. プロダクト・デザイン IV. プレイ・シングス

展示資料 V. ピクチャー・ボックス

No.	資料名	時代	材質技法	サイズ
1	陰と陽	1950	シルクスクリーン	155×155
2	陰と陽(赤・白・黒)	1951/1970	シルクスクリーン	680×680
3	陰と陽(黒・白・赤・緑)	1951/1970	シルクスクリーン	680×680
4	陰と陽(赤・白・黒・白)	1951/1970	シルクスクリーン	680×680
5	陰と陽(青・橙・黒・白)	1951/1970	シルクスクリーン	680×680
6	陰と陽(紫・黄・黒・緑)	1951/1970	シルクスクリーン	680×680
7	陰と陽(黒・橙・青・白)	1951/1970	シルクスクリーン	680×680
8-9	陰と陽(黄色)	1955/1984	シルクスクリーン	700×500
10-11	空想のオブジェの理論的再構成	1956/1984	シルクスクリーン	700×500
12-13	未知の国の読めない文字	1978/1984	シルクスクリーン	700×500
14-16	ペアーノの形のつながり	1974	シルクスクリーン	700×500
17-21	祖先の重み	1959/1970	シルクスクリーン	330×330(6枚1組)
22-33	ゼログラフィアー(各種)	1963～1985	コピー用紙	
34	鮮やかな機械	1930/1971	塗装された木と金属	1760×520×600
35	役に立たない機械(着色された木)	1930/1971	シルクスクリーンで着色された	310×2530 500g
36	役に立たない機械(アルミニウム)	1956/1976	アルミ板とナイロン糸	800×400 250g
37	役に立たない機械(白く塗られた木)	1947/1983	塗装された木とナイロン糸	1670×470 800g
38	凹凸	1947/1985	金網	原形は1000×1000
39	折りたたみのできる彫刻	1958/1981	銅・真鍮のちょうつがい	540×580 3.4kg
40	テトラコーンSM	1965	アルミニウム、鉄	150×150×150
41	くりかえしの構成	1961/1967	洋銀	150×150×150
42	アコナ・ビコンビ	1961/1965	ステンレス	φ400×720
43	フィリページ	1950/1985	金属パイプ・色つきひも	1000mm
44-46	フレクシー	1968	ステンレス・ゴム	1辺が1000mm
47-48	みたての石(各種)	1985	シマシマの小石にペイント	
49	オイル・オン・カンバス(麻の上のチークオイル)	1980/1985	カンバスに植物性オイル	
50	照明器具(バリ)	1958	真ちゅうと白いプラスチック	300×300×300
51	照明器具(カプリ)	1958	真ちゅうと白いプラスチック	300×300×300
52	チューブ型の照明器具(フォークランド)	1964	伸縮性のある白いニットとアルミニウム	φ400×1650
53-54	照明器具(ダッティロ)	1978	プラスチックと塗装された鉄	φ320×800

No.	資料名	時代	材質技法	サイズ
55	ろうそくたて (パナレア)	1973	光沢のあるステンレス	140×70×360
56-63	立方体の灰皿 (小) (オレンジ・赤・黒・白)	1957	メラミン樹脂・アルミニウム	
64	灰皿 (キプロス)	1974	ダイキャストアルミニウム	140×65×35
65-66	くず入れつきの灰皿 (リーバリ)	1971	メラミン樹脂とナチュラルアルミニウム	150×150×100
67-68	フロア灰皿	1963	ナチュラルアルミニウム	80×80×560
69	フロア灰皿クズ入れ付	1963	ステンレススチール	200×200×800
70-73	くず入れ	1959	ステンレススチール	φ250×350
74	洋銀の皿 (小)	1960	光沢のある洋銀	200×200
75	洋銀の皿 (大)	1960	光沢のある洋銀	200×200
76	郵便用のスタンプ	1961	ゴム、木	90×70
77	インクパッド	1965		φ150×150
78	写真たて (ガラパゴス)	1961	クリスタルガラスと真鍮	300×300×10
79	写真たて	1962	アクリル、ステンレス	360×180
80	デスクセット (カナリア)	1958	メラミン樹脂 アルミニウム	245×65×65
81	デスクセット	1962	酸化アルミニウム	120×120×110
82	小陳列ケース (ファビニャーナ)	1964	ホーロー鉄板とガラス	450×100×300
83	ちいさなへや	1971	焼付塗装された鉄	1000×2000×2000
84-85	みんなともだち	1985	紙 (本)	300×300
86-87	スライド	1959	スライドマウント 各種素材	
88-89	ABCを組み立てよう	1960	プラスチック	
90	カード遊び	1968	カード (紙)	150×150
91	カード遊び	1968	カード (紙)	150×150
92-93	プラス・マイナス	1970	カード (プラスチック、紙)	150×150
94-95	構成	1972	カード (プラスチック、紙)	150×150
96-97	葉っぱをつけよう (木)	1973	ゴムスタンプ、紙	
98-99	迷路遊び	1973	プラスチックボード カード (紙)	300×300(47×67)
100-101	変化	1975	カード (プラスチック、紙)	150×150
102-103	葉っぱをつけよう (つた)	1975	ゴムスタンプ、紙	
104-105	実物像	1976	カード (紙)	150×150
106-107	あてっこしよう	1976	カード (紙)	150×150
108-109	本に出会う前の本	1979	木、フェルトなど各種素材	100×100
110-111	みんなともだち (イタリア語版)	1983	紙 (本)	300×300
112	ニュース写真	1997	紙 (本)	240×165
113	決して満足しない	1979	紙 (本)	318×230
114	トラックの男	1979	紙 (本)	318×230
115				
116	トン・トン	1979	紙 (本)	318×230
117	3羽の小鳥の物語	1979	紙 (本)	318×230
118	動物を売る人	1979	紙 (本)	318×230
119	ジージの帽子はどこにあるかな	1979	紙 (本)	318×230
120	ムナーリのABC		紙 (本)	286×213
121	白と赤の読めない本	1953	紙 (本)	260×260
122	暗い夜に	1956	紙 (本)	235×165
123	ムナーリのフォーク	1997	紙 (本)	285×80
124	アルファベットの本	1998	紙 (本)	225×225
125	職業としての芸術	1991	紙 (本)	180×110
126	芸術としてのデザイン (日本語版)	1980	紙 (本)	180×130
127	ミラノの霧の中で	1979	紙 (本)	215×215
128	デザインと視覚伝達	1993	紙 (本)	210×140
129	お互いに見つめあおう	1970	紙 (本)	200×200
130	遠くから見ると鳥だった	1984	紙 (本)	240×170
131	芸術とデザイナー	1985	紙 (本)	180×110
132	やさしい法典	1994	紙 (本)	180×110
133	愛をこめて、花を	1988	紙 (本)	243×175
134	サラダのバラ	1982	紙 (本)	240×170
135	三角形の発見	1990	紙 (本)	250×190
136	正方形の発見	1991	紙 (本)	250×190
137	木をかこう	1983	紙 (本)	215×150
138	太陽をかこう	1984	紙 (本)	215×150
139	物から物が生まれる	1997	紙 (本)	210×140
R-1	紙製の遮光めがね	1960/1985	紙に印刷	500×500(40×400)
R-2	フィリページのポスター	1982		800×398
R-3	花器	1985	竹	φ70×290
R-4	針金の木	1978/1985	針金	150×200×300
R-5	目の見えない少女のための触覚メッセージ	1976/1985	いろいろなひも (麻 ビニール 綿など)、	
R-6	指導用クレイ (ファエンツァ)		陶、木箱	400×400×50
R-7	ロゴタイプの判読可能性限度 (カンパリのゴロ)	1985	紙に印刷	730×1035
R-8	ミラノの霧のなかで		大きな紗の布にシルクで印刷	1970×1995
R-9	旅行のための彫刻	1958/1985	ファブリアーノ紙	118×240

(4) 企画展「浜田浜雄展 —これを何と呼ぶ？超現実的世界？—」



会 期 ■ 18年9月3日(土)~10月9日(月・祝)
 会 場 ■ 企画展示室90%使用
 開催日数 ■ 30日間
 主 催 ■ 米沢市上杉博物館

企画展 浜田浜雄



2006年9月3日(土)~10月9日(月・祝)

印刷物

ポスターB2
 チラシ A4
 図録
 A4判180頁1000部発行

内 容

浜田浜雄資料は平成14年度に遺族より寄贈を受け、平成15年度より本格的に受け入れに伴うクリーニング、調査、額装などを進めてきた。今回の展示は寄贈資料をまとめた形で披露する初めての機会であるとともに、郷土米沢での初の回顧展であった。戦前はシュルレアリスムに傾倒した絵画を描き、戦後はデザインの分野にも幅広く才能を開花させた浜田浜雄の作品を、網羅的に紹介した。

入館料 一般300(240)円 高大生200(160)円 小中生100(80)円

入場者数 2,542人

展示資料 152点

関連事業 □ギャラリートーク/9月9日(土)

□ワークショップ(教育普及事業で報告)

「博物館でシュールな夕べ」

構 成 I. 第一章 II. 第二章 戦前① III. 第三章 戦前② IV. 第四章 戦後 V. 最終章

展示資料

No.	資料名	時代	サイズ	材質技法	所蔵
1	作品名未詳(雪景色)	1930年代	52.5×72.3	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
2	作品名未詳	1933-35	31.7×41.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
3	作品名未詳	1936頃	53.0×65.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
4	廃墟に咲く	1936	80.0×117.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
5	煉瓦焼場	1936	31.8×41.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
6	サップオー	1936	41.0×31.7	板・油彩	米沢市上杉博物館
7	作品名未詳	1936-37頃	31.5×41.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
8	“ノクチュルノ” 夜への花束”	1936	22.8×15.6	板・油彩	米沢市上杉博物館
9	作品名未詳	1937	22.7×15.6	板・油彩	米沢市上杉博物館
10	予感	1937	90.9×116.7	キャンバス・油彩	個人
11	タイム・キーパー	1938	91.0×65.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
12	発汗体	1938	37.0×45.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
13	frai-pan	1939	38.0×45.0	キャンバス・油彩	個人(久万美術館寄託)
14	花・花交歓	1939	65.2×53.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
15	鱒湖	1939	72.5×60.5	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
16-18	オノレ・シュブラック嬢のりぼん	1939	30.3×25.5	ゼラチン、シルバープリント	米沢市上杉博物館
19	作品名未詳	1939	30.0×44.8	ゼラチン、シルバープリント	米沢市上杉博物館
20	オデオン	1940	31.5×41.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
21	かげろう	1940	33.0×24.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
22	スター・オブチカル・カンパニー	1940	23.8×33.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
23	屋気楼	1940	24.5×33.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
24	作品名未詳	1938-40	23.0×15.5	板・油彩	米沢市上杉博物館
25	作品名未詳	1938	31.5×41.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
26	作品名未詳	1938-40	23.8×33.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
27	作品名未詳	1938頃	15.5×22.5	板・油彩	米沢市上杉博物館
28	作品名未詳	1938	70.5×62.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
29	手品師	1938頃	45.0×61.0	キャンバス・油彩	個人(久万美術館寄託)
30	作品名未詳	1940頃	80.0×117.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
31	作品名未詳	1940頃	22.5×15.4	板・油彩	米沢市上杉博物館
32	作品名未詳	1940頃	27.0×21.7	板・油彩	米沢市上杉博物館
33	作品名未詳	1941	31.4×41.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
34	馬上の女	1942	38.0×45.0	キャンバス・油彩	個人
35	作品名未詳	1942	39.8×28.2	板・油彩	米沢市上杉博物館

36	作品名未詳	1942	27.1 × 21.5	板・油彩	米沢市上杉博物館
37	作品名未詳(父の肖像)	1942	40.8 × 31.8	板・油彩	米沢市上杉博物館
38	作品名未詳	1950	23.6 × 43.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
39	作品名未詳	1950	23.8 × 33.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
40	作品名未詳	1950	30.2 × 30.5	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
41	作品名未詳	1951	45.5 × 33.5	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
42	作品名未詳	1951	22.0 × 15.5	板・油彩	米沢市上杉博物館
43	涙は私を明るくする	1951	27.2 × 22.0	板・油彩	米沢市上杉博物館
44	「私は獣です」と彼女は言った	1951	41.0 × 31.3	板・油彩	米沢市上杉博物館
45	私は鬼になったの	1951	41.0 × 31.2	板・油彩	米沢市上杉博物館
46	作品名未詳	1951	26.8 × 21.8	紙ボード・油彩	米沢市上杉博物館
47	愛	1951	41.0 × 53.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
48	作品名未詳	1950年代	50.0 × 60.5	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
49	作品名未詳	1955	31.5 × 45.6	板・油彩	米沢市上杉博物館
50	作品名未詳	1958	16.5 × 23.5	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
51	窓2(ソーのシャトオ)	1970	27.0 × 35.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
52	マキの肖像	1970頃	35.0 × 27.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
53	自画像	1970	41.0 × 32.0	キャンバス・油彩	米沢市上杉博物館
54	第23回二科展	1936	26.2 × 37.8	印刷物	米沢市上杉博物館
55	第24回二科展	1937	26.2 × 38.2	印刷物	米沢市上杉博物館
56-60	『帝国美術』	1936		印刷物	米沢市上杉博物館
61	『みづゑ』「超現実絵画特集」	1937	19.0 × 25.7	印刷物	米沢市上杉博物館
62	超現実主義と絵画	1930	14.0 × 19.0	印刷物	米沢市上杉博物館
63	『近代美術』	1937	17.8 × 12.8	印刷物	米沢市上杉博物館
64	「アルゴ」ポスター	1936	36.0 × 25.3	印刷物	米沢市上杉博物館
65	「アルゴ」パンフレット	1936	21.1 × 19.3	印刷物	米沢市上杉博物館
66	「絵画」第一回展ポスター	1938	53.8 × 38.0	印刷物	米沢市上杉博物館
67	「絵画」第三回展ポスター	1939	54.8 × 39.5	印刷物	米沢市上杉博物館
68	「絵画」第一回パンフレット	1938	15.1 × 19.8	印刷物	米沢市上杉博物館
69	「絵画」第二回パンフレット	1939	13.5 × 17.6	印刷物	米沢市上杉博物館
70	「絵画」第三回パンフレット	1939	19.7 × 12.6	印刷物	米沢市上杉博物館
71	「絵画」第四回パンフレット	1940	13.2 × 10.1	印刷物	米沢市上杉博物館
72	「絵画」第一回案内状	1938	14.0 × 9.1	印刷物	米沢市上杉博物館
73	「絵画」第二回案内状	1939	14.0 × 9.1	印刷物	米沢市上杉博物館
74	「絵画」第四回案内状	1939	14.2 × 9.1	印刷物	米沢市上杉博物館
75	竹見屋画廊個展案内状	1951	14.2 × 9.1	印刷物	米沢市上杉博物館
76	瀧口修造詩	1971	25.2 × 20.2	紙・ペン	米沢市上杉博物館
77	グラフィック集団第1回展ポスター	1953	72.5 × 20.2	印刷物	米沢市上杉博物館
78	グラフィック集団第3回展ポスター	1956	72.5 × 20.3	印刷物	米沢市上杉博物館
79	グラフィック集団第1回展パンフレット	1953	18.6 × 10.6	印刷物	米沢市上杉博物館
80	グラフィック集団第2回展パンフレット	1955	8.6 × 12.0	印刷物	米沢市上杉博物館
81	グラフィック集団第3回展パンフレット	1956	22.5 × 10.5	印刷物	米沢市上杉博物館
82	グラフィック集団第4回展案内状	1957	13.2 × 10.1	印刷物	米沢市上杉博物館
83	グラフィック集団機関紙	1954	18.3 × 15.3	印刷物	米沢市上杉博物館
84	お歳暮の葉	1960頃	24.0 × 25.5	印刷物	米沢市上杉博物館
85	グラフィック集団の袖珍写真集	1960	各7.7 × 7.7	印刷物	米沢市上杉博物館
86	ぱっくしーと1	1962	10.6 × 10.4	印刷物	米沢市上杉博物館
87	ぱっくしーと2	1962	10.6 × 10.5	印刷物	米沢市上杉博物館
88	「商業写真と特殊芸術」	1954	21.5 × 15.5	印刷物	米沢市上杉博物館
89	燃えるジェイ	1957	31.8 × 25.5	ゼラチン・シルバープリント	米沢市上杉博物館
90	ラジオ・グラム(2点)	1957	各31.8 × 25.5	ゼラチン・シルバープリント	米沢市上杉博物館
91	ダルゴス卿の回顧	1957	31.8 × 25.5	ゼラチン・シルバープリント	米沢市上杉博物館
92-97	「APN」(ASAHI PICTURE NEWS)			ゼラチン・シルバープリント	米沢市上杉博物館
98-100	イソップ物語			ゼラチン・シルバープリント	米沢市上杉博物館
101-112	『アサヒカメラ』	1961年1-12月号	27.1 × 19.0	印刷物	米沢市上杉博物館
113	『蠟人形』	1940.11月号	14.9 × 22.0	印刷物	米沢市上杉博物館
114	『新フィレンツェ』	1942	15.2 × 21.5	印刷物	米沢市上杉博物館
115	『詩集 緑の歌』	1944.1	15.2 × 21.1	印刷物	米沢市上杉博物館
116	『詩人群』vol2.No.7	1949	14.9 × 20.7	印刷物	米沢市上杉博物館
117	『近代』創刊号	1951.4	14.7 × 20.1	印刷物	米沢市上杉博物館
118-121	『角笛』	1950.9		印刷物	米沢市上杉博物館
122	『甲府派』	1955	15.1 × 21.1	印刷物	米沢市上杉博物館
123-125	『詩とエッセイ 歴象』83-85	1976-1977	14.8 × 20.9	印刷物	米沢市上杉博物館
126	東郷克郎遺稿詩集『火の祭』	1982	14.9 × 21.0	印刷物	米沢市上杉博物館
127-133	『未踏』	1950-1954	15.7 × 21.7	印刷物	米沢市上杉博物館
135-140	『GARA』	1951-1953	18.0 × 25.7	印刷物	米沢市上杉博物館
141	『新領土』第4巻20号	1938	15.5 × 20.7	印刷物	米沢市上杉博物館
142	『新領土』第7巻45号	1941	15.7 × 22.2	印刷物	米沢市上杉博物館
143	『うじ虫兵隊 ビルマ脱出記』	1952	13.4 × 18.6	印刷物	米沢市上杉博物館
144	『Commerce Japan Vol4』	1953	21.0 × 29.8	印刷物	米沢市上杉博物館
145	『地上より永遠に』下	1956	13.1 × 18.6	印刷物	米沢市上杉博物館
146	『芸術新潮』	1956	14.7 × 20.7	印刷物	米沢市上杉博物館
147	『八幡製鉄株式会社営業旬報』No.312	1960	18.2 × 25.7	印刷物	米沢市上杉博物館
148	『新建築』第25巻5号	1950	18.0 × 25.4	印刷物	米沢市上杉博物館
149	カット原画	1950年代		印刷物	米沢市上杉博物館
150	スケッチブック				米沢市上杉博物館
151	書簡				米沢市上杉博物館
152	日記				米沢市上杉博物館

(5) 企画展「発掘された日本列島 新発見考古速報展」



内 容

文化庁主催の巡回展で、平成7年から始められた第1回の巡回館として山形県立博物館で開催して以来、山形県では11年ぶり2館目の開催となった。2005年に全国で発掘された成果を旧石器、縄文、弥生、古墳、古代、中世、近世の時代ごとに紹介する通史展示。また、毎年テーマを決めてのテーマ展示は、「遺跡でたどる国際交流」ということで企画され、今日の国際交流も長い歴史に育まれてきたことを紹介した。地域展示も上記形態に合わせ、山形県内の発掘の成果を時代順に展示した。こちらは過去5年間と年代を広げたものの新しい発掘成果を紹介できるように努めた。近いところで、中核と地域展示を見る事ができたため、全国区と山形県の比較なども来館者を楽しませたようである。

入館料 一般400(320)円 高大生300(240)円 小中生200(160)円

入場者数 5,455人

展示資料 中核展示 48遺跡 730点 / 地域展示 20遺跡 202点

関連事業 □講演会：平成18年10月28日(土) 14:00～

水ノ江和同氏(文化庁文化財調査官)「列島展の見どころ」

□ギャラリートーク

平成18年10月15日(日)10:00～11:00(オープン)

「亀ヶ崎城の発掘を中心に」高桑 登氏(山形県埋蔵文化財センター)

平成18年10月22日(日)14:00～15:00

「石器と中世の山城を中心に」菊地政信氏(米沢市教育委員会)

平成18年11月5日(日)14:00～15:00

「弥生時代の遺跡を中心に」丸吉繁一氏(山形県文化財保護室)

平成18年11月12日(日)14:00～15:00

「古代の遺跡を中心に」手塚 孝氏(米沢市教育委員会)

□ワークショップ(教育普及事業で報告)

「復元!古志田東遺跡の“こま”作りに挑戦」

会 期 ■平成18年10月15日(日)～11月12日(月)

会 場 ■企画展示室(80%使用)

開催日数 ■28日間

(中核展)

主 催 ■文化庁 米沢市上杉博物館

共 催 ■全国公立埋蔵文化財センター

全国埋蔵文化財法人連絡協議会

指導機関 ■山形県教育庁 米沢市教育委員会

事務局 ■財団法人とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター

特別協力 ■朝日新聞社

協 力 ■インターネットミュージアム事務局

後 援 ■NHK

協 賛 ■株式会社ジャパン通信情報センター

株式会社東都文化財保存研究所

巡回館 ■江戸東京博物館、九州国立博物館、

財団法人佐野美術館、米沢市上杉博物館

福井県立若狭歴史民俗資料館、大阪府立

弥生文化博物館、新潟県立歴史博物館

(地域展)

主 催 □米沢市上杉博物館

協 力 □山形県教育庁

山形県埋蔵文化財センター

米沢市教育委員会



印刷物

ポスターB2

チラシ A4

図録

中核展示図録B5版 108頁

地域展示図録B5版 32頁

構 成

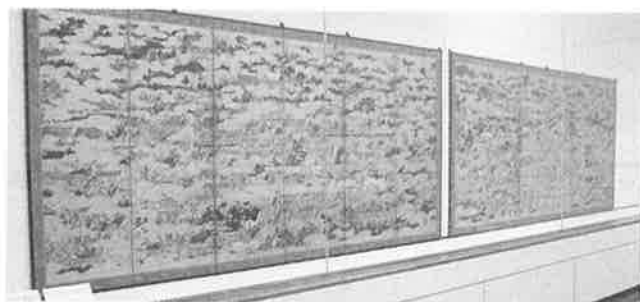
No.	都道府県	市町村	遺跡名	時代区分	内 容
1	旧石器	栃木 矢板市	“高原山黒曜石原産地遺跡群剣ヶ峰地区”	後期	原産地と製作遺跡
2		静岡 長泉町	富士石遺跡	終末	旧石器時代の線刻礫
3		千葉 千葉市	六通神社南遺跡	草創期	下呂石と二上山のサヌカイト
4	縄文	北海道 帯広市	大正3遺跡	草創期	最北の草創期遺跡
5		山梨 北杜市	梅の木遺跡	中期	中期の大集落
6		石川 金沢市	中屋サワ遺跡	晩期	縄文漆器の優品
7		福岡 福岡市	雑餉隈遺跡群	早期	早期の副葬品
8		青森 八戸市	南郷荒谷遺跡	前期	青森の遠賀川土器文化
9	弥生	大阪 八尾市	山賀遺跡	前期	日本初例の木製品
10		熊本 熊本市	八ノ坪遺跡、白藤遺跡	前・中期	小銅鐸製造遺跡
11		新潟 上越市	吹上遺跡・窯蓋遺跡	“後期～古墳前期”	越後の集落、玉造遺跡
12	古墳	奈良 御所市	極楽寺ヒビキ遺跡	中期	葛城氏の居館か
13		宮崎 新富町	新田原古墳群百足塚古墳	後期	おおらかな埴輪群
14		福岡 八女市	八女古墳群・鶴見山古墳	後期	完形の石人が初出土
15		島根 隠岐の島町	大座西2号墳	後期	離島の豪族・官人墓
16	古代	奈良 御所市	二光寺廃寺	飛鳥	新発見の古代寺院
17		福島 須賀川市	稲古館古墳・栄町遺跡	後期	正倉院御物にあるような大刀
18		静岡 三島市	箱根田遺跡	奈良	地方官衙の祭祀
19		島根 出雲市	青木遺跡	奈良	古代の神社とも考えられる遺跡
20		佐賀 唐津市	中原遺跡	“奈良～平安”	防人の居た地方官衙
21		群馬 伊勢崎市	三軒屋遺跡	“奈良～平安”	上野国佐井郡衙

22	中世	神奈川	茅ヶ崎市	旧相模川橋脚	鎌倉	源頼朝家臣が架橋した橋
23		大阪	藤井寺市	北岡遺跡	室町	特殊な出土をした密教法具
24		茨城	東海村	村松白根遺跡	15世紀	製塩遺跡
25	近世	山形	酒田市	亀ヶ崎城	織豊期	庄内地方の上杉氏の城
26		宮城	仙台市	若林城跡	江戸	伊達政宗の隠居所
27	国際交流	高知	高知市	高知城跡、伝下屋敷跡		
28		北海道	千歳市	キウス9遺跡・キウス5遺跡・美々5遺跡		
29		福岡	芽室町	林遺跡		
30		群馬	福岡市	西新町遺跡・藤崎遺跡		
30			高崎市	剣崎長瀨西遺跡、芦田貝戸遺跡		
31			箕郷町	下芝谷ツ古墳、下芝五反田遺跡		
31			群馬町	下芝谷ツ古墳		
31		京都	向日市	長岡宮		
32			長岡京市	長岡京		
32		北海道	京都市	平安京		
32		北海道	羅臼町	松法川北岸遺跡他		
33		福岡	常呂町	常呂川河口遺跡・栄浦第2遺跡・栄浦第2遺跡・トコロチャシ跡遺跡		
33		福岡	福岡市	博多遺跡群		

地域展示出品資料(山形県内遺跡)

1	縄文	遊佐町	小山崎遺跡	縄文草期～晩期の遺跡	山形県立博物館
2		米沢市	台ノ上遺跡	縄文中期の大集落	米沢市教育委員会
3		鮭川村	小反遺跡	大型複式炉	山形県埋蔵文化財センター
4	弥生	米沢市	野際遺跡	瘤付土器の住居跡	米沢市教育委員会
5		山形市	向河原遺跡	弥生集落	山形県埋蔵文化財センター
6	古墳	南陽市	百刈田遺跡	再葬墓と木製品	山形県埋蔵文化財センター
7		米沢市	成島1号墳	鉄剣を副葬した首長墓	米沢市教育委員会
8		山辺町	大塚天神古墳	県内最古の埴輪	山辺町教育委員会
9		米沢市	大西遺跡	県内最古のガラス小玉	米沢市教育委員会
10	古代	山形市	梅ノ木前1遺跡	県内最古の水田跡	山形県埋蔵文化財センター
11		南陽市	大塚遺跡	方形周溝墓群埋文	山形県埋蔵文化財センター
12		高島町	町尻遺跡	人形木製品	うきたむ風土記の丘考古資料館
13	中世	酒田市	泉森窯跡	城輪柵の瓦製作	山形県埋蔵文化財センター
14		高島町	高安窯跡	県内最古の窯跡	東北芸術工科大学
15	近世	米沢市	古志田東遺跡	豪族屋敷	米沢市教育委員会
16		鶴岡市	執行坂窯跡	県内最古の中世窯	山本啓
17		鮭川村	上野遺跡	石組池をもつ居館跡	山形県埋蔵文化財センター
18	近世	高島町	大在家遺跡	近世の町並み跡	山形県埋蔵文化財センター
19		米沢市	米沢城	上杉氏の居城	県埋文・米沢市教育委員会
20		酒田市	亀ヶ崎城	上杉氏の支城	山形県埋蔵文化財センター

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」原本特別展示



入館料 一般 200(160)円 高大生100(80)円 小中生50(40)円
 入場者数 5,316人
 展示資料 5点

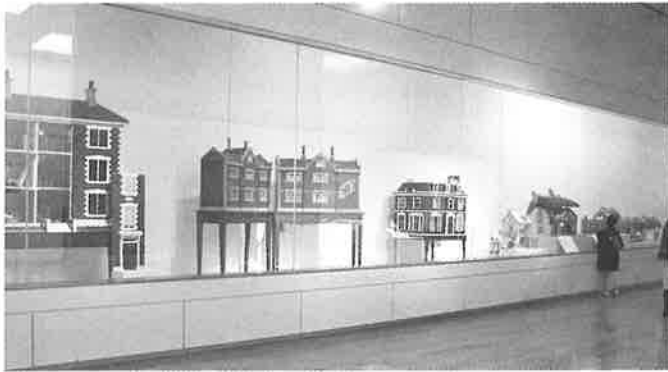
会 期 ■平成18年10月15日(土)-11月12日(日)
 会 場 ■企画展示室(20%使用)
 開催日数 ■28日間

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」は例年春および秋に公開しているが、秋にはその世界をじっくりと堪能することを目的として、特別展示という形で公開している。屏風原本を関連する上杉家文書などの館蔵史料とともに展示した。また、洛中洛外図の概説をはじめ、屏風からいくつかの場面をピックアップし、解説パネルにしてより具体的に洛中洛外図の世界に親しむことを意図した。桜御所とよばれた近衛邸や名園で知られた二条殿などの貴族の邸宅、各季節を表す行事などを紹介した。

展示資料

No.	資料名	員数	時代	所蔵
1	国宝 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	室町～桃山(16世紀)	狩野永徳 米沢市上杉博物館
2	国宝 上杉家文書 室町將軍家女房奉書	1通	(天文19年〔1550〕2月28日)	米沢市上杉博物館
3	国宝 上杉家文書 近衛前久書状	1通	(永禄2年〔1559〕4～5月)	米沢市上杉博物館
4	国宝 上杉家文書 織田信長書状	1通	(元亀2年〔1571〕)	米沢市上杉博物館
5	宇津江文書 武井夕庵書状	1通	(天正2年〔1574〕7月1日)	米沢市上杉博物館

(6) 企画展「見て、作って、遊んでたのしい ドールズハウスへの招待」



会 期 ■平成18年11月23日(木・祝)
 ～平成19年2月12日(月・祝)
 会 場 ■企画展示室(80%使用)
 開催日数 ■67日間
 主 催 ■米沢市上杉博物館
 株式会社ピエロタ
 後 援 ■日本感性教育学会山形支部
 ドールズハウスジャパン

内 容

英国のドールズハウス界を代表するフロンティアでかつコレクターでもあったビビアン・グリーン(映画『第三の男』の原作者グレアム・グリーン(の妻)のミュージアムコレクション、米国のドールズハウス界の草分けであるモッツファミリーが運営していたロサンジェルステーマパーク、ナッツベリーファーム内のミュージアムコレクション、英、米、独、日本を代表する現代のドールズハウスアーティストの作品の数々を展示し、6つの切り口(見る、学ぶ、集める、遊ぶ、旅をする)からドールズハウスの魅力を紹介。

入 館 料 一般400(320)円 高大生300(240)円 小中生200(160)円

入 場 者 数 6, 771人

展 示 資 料 約80点

関 連 事 業 □オープニングギャラリートーク/11月23日(木・祝) 10:00～

□ワークショップ(教育普及事業で報告)

「ミニチュアをつくろう」

構 成 I. ようこそドールズ・ハウスの世界へ II. ドールズ・ハウスの歴史 III. ヴィヴィアン・グリーンコレクション
 IV. イギリスの現代ドールズハウス・アーティスト V. モッツファミリーコレクション
 VI. ミニチュアアンティーク VII. 日本のドールズハウス VIII. 世界のままごと道具

展 示 資 料

V.C=ヴィヴィアン・グリーンコレクション
 M.C=モッツファミリーコレクション

No.	資料名	時代	サイズ	制作地	作者
1	V.C ハスケルハウス	18世紀後半	W67×D36×H85	イギリス	
2	ドイツの切妻屋根の家			ドイツ	
3	クリスマスの露店			ドイツ	
4	V.C アイビーロッジ	1886年	W137×D47×H51	イギリス	
5	V.C セダーズウッドブリッジ	19世紀後半	W93×D67×H74	イギリス	
6	V.C セントフェイスズ	1870年	W98×D67×H79	イギリス	
7	トーマス・ハーディコテージ	1998年		イギリス	グラハム・ジョン・ウッズ
8	ピアトリクスポターのヒルトップハウス	1999年	W120×D80×H80	イギリス	グラハム・ジョン・ウッズ
9	ウッズコテージ	1997年	W150×H80×D70	イギリス	グラハム・ジョン・ウッズ
10	ピーターラビットのミニチュア世界			イギリス	
11	つくりかけの家(1/24)				
12	つくりかけの水車(1/12)				
13	フォーティ・ウインクス	1996年	W35×D25×H26	イギリス	ステイーヴ・ヒルバート
14	マーシャルの庭	1996年	W47×D35×H63	イギリス	ステイーヴ・ヒルバート
15	ディケインズハウス	1996年		イギリス	ステイーヴ・ヒルバート
16	古びたガレージ			イギリス	ステイーヴ・ヒルバート
17	イングランドのロースクール			イギリス	
18	チューダー朝の商人の家	1997年	W53×D72×H165	イギリス	ロバート・スタップス
19	チューダー朝のパン屋			イギリス	ロバート・スタップス
20	チューダー様式の玩具屋	1997年	W80×D60×H100	イギリス	
21	チューダー様式の現代の家	1997年		イギリス	
22	M.C モッツ雑貨店			アメリカ	
23	M.C モロトポリタンミュージアム			アメリカ	
24	M.C エルムウッドスクール			アメリカ	
25	M.C ビルグリム(清教徒)の住居			アメリカ	
26	M.C デモインバンガロー			アメリカ	
27	修道女がつくったドールズハウス			アメリカ	
28	宗形有理のドールズハウス				
29	木村浩之のドールズハウス				
30	小林孝心のドールズハウス				
31	世界のままごと道具				
32	ミニチュアアンティーク				

ドールズハウスへの招待
 2006.11.23(木・祝)～2007.2.12(月・祝)



2006.11.23(木・祝)～2007.2.12(月・祝)

入館料 一般400(320)円 高大生300(240)円 小中生200(160)円
 会場 米沢市上杉博物館 企画展示室(80%使用)
 開催日数 67日間
 主催 米沢市上杉博物館 株式会社ピエロタ
 後援 日本感性教育学会山形支部 ドールズハウスジャパン

印刷物

ポスターB2

チラシ A4

(7) コレクション展「初公開 ー米沢藩ゆかりの美術工芸品ー」



会 期 ■平成19年2月18日(日)～3月25日(日)
 会 場 ■企画展示室(90%使用)
 開催日数 ■29日間
 主 催 ■米沢市上杉博物館



印刷物
 ポスター-B2
 チラシ A4

内 容

当館で行っている資料収集業務(寄贈、購入、寄託など)によって収集された米沢藩や米沢ゆかりの美術工芸の優品を選んで展示した。今年度は平成15年以来、18年度中までに収集された武器・武具、絵画、調度品、書跡、歴史資料で構成した。鎌倉時代の仏画から明治時代の米沢城鳥瞰図等まで、久々の米沢藩、上杉家ゆかりの資料群と好天気にも恵まれ好評を博した。

入館料 一般200(160)円 高大生100(80)円 小中生50(40)円

入場者数 3,545名

展示資料 24点

関連事業 □ギャラリートーク
 2月18日(日) 10:00～

構 成 I. 絵画 II. 武器武具 III. 工芸品 IV. 書籍 V. 歴史資料

展示資料

No.	資料名	作者	時代	員数	サイズ
絵画					
1	絹本着色阿弥陀如来像		鎌倉時代後期(13～14世紀)	1幅	124.6×46.0cm
2	絹本着色不動明王八大童子像		室町時代前期(14～15世紀)	1幅	117.7×62.8cm
3	絹本着色星曼荼羅図		室町時代後期(15～16世紀)	1幅	92.6×37.3cm
4	絹本着色六字経曼荼羅図		室町時代後期(15～16世紀)	1幅	88.5×38.0cm
5	絹本着色金剛夜叉明王像		室町時代後期(15～16世紀)	1幅	103.8×55.3cm
6	絹本着色軍荼利明王像		室町時代後期(15～16世紀)	1幅	101.7×54.2cm
7	紙本着色十二天像			11幅	(1幅欠)
8	絹本墨画 龍虎図	下条桂谷	明治44年頃(20世紀)	双幅	159.0×71.7cm
9	四季山水図貼交屏風	鈴木蘭涯	明治時代(19～20世紀)	6曲1双	(本紙)129.5×51.8cm
武器・武具					
10	紺糸威二枚胴具足		江戸時代(19世紀)	1領	(胴高)36.8cm(兜高)15.5cm
11	金梨子地牡丹文高蒔絵鞍・鏡		江戸時代(19世紀)	1具	(鞍)38.8×41.2×26.9cm (鏡)最大長27.3cm最大幅11.8cm
工芸品					
12	松梅竹に雀紋桐紋散蒔絵棗		江戸時代(17世紀)	1合	(径)6.5cm(高さ)7.0cm
13	枝菊竹に雀紋散蒔絵楊枝台		江戸時代(17世紀)	1基	17.8×17.8×12.3cm
14	菊竹に雀紋散蒔絵掛硯		江戸時代	1基	30.0×19.8×21.5cm
書跡					
15	「季夏與平洲先生遊大平潭賦呈」	上杉鷹山	江戸時代後期(18世紀)	1幅	27.5×52.3cm
16	「早春晴望」	上杉顕孝	江戸時代後期(18世紀)	1幅	
17	「春景山水図」	細井平洲	江戸時代後期(18世紀)	1幅	134.5×45.0cm
18	「赤誠映丹門」	上杉憲章	昭和21年	1面	
歴史資料					
19	上杉定勝書状			1巻	
20	松平頼方書状		江戸時代中期(17世紀)	1幅	33.0×48.2cm
21	上杉茂憲書簡		明治15年(1882)8月31日	1通	21.7×47.8cm
22	池田成章書簡		明治15年(1882)6月22日	1通	21.7×100.6cm
23	討薩檄草稿	雲井龍雄		1巻	
24	米沢城鳥瞰図		明治21年(1888)	1幅	136.5×147.0cm

2. 教育普及

目 的

地域の住民（子どもたちも含めた）が地域の自然や文化を正しく理解し、それを継承していくための契機となっていく。歴史や美術をとおして、子どもたちが広い視野で将来を見据えられるような展示や体験学習の提供と出版物の制作を行う。これらの活動を積み重ねていくことにより、館の社会的認知度を高めていき、その結果として、住民が博物館（地域のシンボル）をつくっていく一員であるという認識を持つことができ、共に成長していく。

（1）ワークショップ

目でみるだけではなく、手の感触、音、においなどの感覚を伴った体験は、子どもたちに新鮮な驚きと感動を与え、それが子どもたちの興味や関心を高めていく。これらの体験は文字による学習の何倍もの情報量があり、臨場感を伴うため、自分のイメージを大きくふくらませる楽しみがあり、このイメージづくりの楽しさが自ら学ぼうとする意欲を呼び起こし、それが学習や、日常生活のステップとなっていく。その手助けをする環境やプログラムなどを提供し、子どもたちが広い視野で将来を見据えられるようなきっかけづくりを行っていく。

募集制ワークショップ

■春のにおい

ヨモギやフキノトウなどの春の植物のにおい当てや、ヨモギ団子作りで春の息吹を参加者全員で感じ取った。

- 開催日時 平成18年4月23日
対象・定員 小学生以上15名
参加人数 7名
内 容 ①春を探しに行こう
②春の植物の匂い当て
③蓬団子を作って春を味わおう

■上杉景勝の人生をよむ

特別展「上杉景勝 転換の時代を生き抜いた人生」開催に伴うワークショップ。手懸りとなる「言葉」を展示資料に探し、資料が示している内容を確認し、それによって景勝の人生を理解する一助とした。また、上杉家文書の特徴でもある形態に着目し、歴史系展示の鑑賞のポイントになるような点を紹介した。

- 開催日時 平成18年6月3日（土）
対象・定員 高校生以上15名
参加人数 8名
内 容 ①景勝の人生をよむ
展示室内で各自で解答
解説～解答と資料から見える景勝の人生について
②文書の形に歴史をみる
展示室内で解答・解説

■おやこであそぼう -森の精・風の精になろう-

さまざまな造形素材を使って、「森」「風」をイメージした衣装とお面を制作。

- 開催日時 平成18年6月18日
対象・定員 未就学児親子20組
参加人数 35名
内 容 ①丘に登って森の精風の精のイメージづくり
②お面と衣装作り
③森の声・風の声聞きに行こう

■ギャラリーレクチャー「ムナーリを知ろう」

企画展「ブルーノ・ムナーリ アートとあそぼう」を日本ブルーノ・ムナーリ協会会長の岩崎清氏のレクチャーとともに鑑賞。

- 開催日時 平成18年8月4日
対象・定員 高校生以上40名
参加人数 31名

□ブルーノ・ムナーリオリジナルワークショップ 直接の映写

スライドのマウントにいろいろなものをはさみこみ、プロジェクターを使ってスクリーンに大きく投影した。

- 開催日時 平成18年8月5日
対象・定員 小学1年生～3年生 30名
参加人数 7名
内 容 ①参加者が素材を一つ選び、マウントにはさんでプロジェクターで映写
②画像を大きく映し、それを見ながら思いついたことを自由に発言

□ブルーノ・ムナーリオオリジナルワークショップ 木をつくろう

参加者が協力して1本の大きな木を作り、木の形や法則を発見した。

開催日時 平成18年8月5日
対象・定員 小学1年生～3年生 30名
参加人数 25名
内 容

- ①模造紙で大きな木とそこに住むいきものを作る。
- ②木の法則を観察、発見する。



□ブルーノ・ムナーリオオリジナルワークショップ さまざまなかたち

さまざまなかたちにちぎられた紙からイメージを広げて、その形からいろいろなものを連想して描いた。

開催日時 平成18年8月6日
対象・定員 未就学児(4歳～6歳)親子20組
参加人数 32名
内 容

- ①無作為にちぎられた紙をえらび、ものの形をイメージして描く。

□ブルーノ・ムナーリオオリジナルワークショップ テクスチャー

いろいろな表面の感触の違う素材に紙をあて、クレヨンなどでその表面を写し取り絵を描いた。

開催日時 平成18年8月6日
対象・定員 未就学児(4歳～6歳)親子20組
参加人数 28名
内 容

- ①自分の好きな表面性がある素材の上に紙をあて、擦りだし、点や千、いろいろな模様や形など自分の表現しているものをつくりだす。

■すてきなあかり

窪田菊夫氏を講師に、風船と麻紐、ティッシュペーパーで照明を制作した。

開催日時 平成18年9月3日
対象・定員 高校生以上20名
参加人数 16名
内 容

- ①風船に麻紐、ティッシュペーパーを何層にも膠液で貼り付けていく。
- ②乾燥させ、穴を開けて照明器具を入れる。

■博物館でシュールなタペ

閉館後の展示室で企画展「浜田浜雄—これをなんと呼ぶ？超現実的世界？」をゆっくり鑑賞した。

開催日時 平成18年9月15日
対象・定員 高校生以上15名
参加人数 7名
内 容

- ①浜田浜雄展を鑑賞
- ②作品についてのフリートーク

■型絵染に挑戦！自分で彫った型で布や和紙を染めてみよう（大人）

型絵染作家の土手武彦・千鶴子夫妻を招き、本格的な型絵染めに挑戦した。

開催日時 平成18年11月4日
対象・定員 高校生以上15名
参加人数 12名
内 容

- ①和紙に糊付けをし色さしをする。
- ②麻布に紅型の模様を色さしする。
- ③和紙・朝麻布を水元し糊を落とす。
- ④合羽刷りの型を彫り、色さしをする。



■型絵染に挑戦！自分で彫った型で布や和紙を染めてみよう（こども）

開催日時 平成18年11月5日
対象・定員 小学4年生～中学生15名
参加人数 5名
内 容

- ①紅型の色さしをし、水元をして糊を落とし乾燥させる。
- ②合羽刷りの型彫りをし、色さしをする。

■古代人の知恵 古志田遺跡の“こま”づくりに挑戦

特別展「発掘された日本列島2006」の特色を生かしたワークショップとして展示物の復原に挑戦し、古代を身近なものと感じてもらおう。

開催日時 平成18年10月28日
対象・定員 小学生以上15名
参加人数 8名
内 容

- ①古志田東遺跡がどのような遺跡か知り、“こま”がどのようなものか熟覧する。
- ②“こま”づくりに挑戦
- ③自分でまわしみる。まわるように微調整。

■昭和の世界へタイムスリップ

チルドレンキュレーターズによるワークショップ。昭和の暮らしと遊びを体験してもらい、現在の暮らしとの違い、それぞれの時代のよさなどについて話し合った。

開催日時 平成18年3月4日
対象・定員 小学以上20名
参加人数 10名
内 容 ①昭和の暮らし・遊び・道具を体験
②昔のおやつを食べながら、紙芝居を鑑賞。
③今と昔についての気付いたこと発表

■ミニチュアをつくろう

企画展「見て、作って、遊んで楽しい ドールズハウスの世界」に関連して、樹脂粘土に着色してミニチュアを制作。

開催日時 平成18年3月10日
対象・定員 小学生以上20名
参加人数 24名
内 容 ①樹脂粘土に水彩絵の具を混ぜ、食材の色をつける。
②型に粘土を詰めて乾燥させる。
③型から外し、つやだしのニスを塗って仕上げる。

◆連続ワークショップきみもチルドレンキュレーターズ2

チルドレンキュレーターズ(子ども学芸員)2年目の活動として、地域の人たちと博物館をつなぐ教育普及の仕事を体験した。企画から準備を重ね、オリジナルのワークショップを展開した。

7/22(土) chapter1 プレイショップのスタッフになろう！
9/24(日) chapter2 オリジナルワークショップを考えよう1
10/15(日) chapter3 オリジナルワークショップを考えよう2
11/12(日) chapter4 ワークショップ準備
1月中 ワークショップポスター、チラシ作成、発送
2/2(金) ワークショップ申込開始
3月3日(土) ワークショップ仕込み
3月4日(日) オリジナルワークショップ開催



◇日本画公開制作

米沢在住の日本画家、三沢英吾氏による公開制作。

開催日時 平成18年5月13日
参加人数 50名

自由参加制ワークショップ

学校週5日制、新学習指導要領の実施に伴い、博物館に対する期待が高まっている。土曜日、博物館は学校と違った立場で子どもたちにアプローチできるのか、模索しながらではあるが、子どもたちと一緒に成長していきたい。自由参加プログラムは通常設置しているプレイショップの延長線上あり、プレイショップで設置している様々な道具や伝承あそびをピックアップし、掘り下げるものである。日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけの一つとなり、風土を肌で感じ、体いっぱい吸い込むことのできる空間を提供していく。また、近年手先の作業が苦手な子どもが増えていることなどから、手作業を中心にプログラムを構成した。

■むかしむかしを聞こう①～⑤

①5月20日(土)/31名 ②6月24日(土)/43名 ③7月8日(土)/26名 ④8月19日(土)/48名 ⑤9月16日(土)/55名
内 容 米沢市の語り部ボランティア「米沢とんと昔の会」の協力のもと開催。
各回テーマを設けて展開。暖かい語り口が好評を博した。

■笹巻きっていいなあ・・・

開催日時 6月10日(土)
参加人数 67名
内 容 毎回人気のプログラム。置賜地方に昔から伝わる笹巻きの作り方を講習。

■スパッタリングでこころの世界をつくろう

開催日時 10月7日(土)
参加人数 13名
内 容 ブラシと金網で細かなしぶきをつくり、様々な模様を制作。

■お手玉っていいなあ・・・

開催日時 10月28日(土)
参加人数 42名
内 容 昔遊びに挑戦するシリーズ。



■洛中洛外図であそぼう

開催日時 11月11日(土)

参加人数 26名

内 容 「国宝 上杉本洛中洛外図屏風」をモチーフにオリジナルのカレンダーを制作。

■たのしい冬のおそび ~コマ~

開催日時 12月16日(土)

参加人数 26名

内 容 ひも投げ式とひねり式2種類のコマを体験。

■糸から布へ ~簡単織り機~

開催日時 1月27日(土)

参加人数 37名

内 容 一本の糸が布になる仕組みを簡易な織り機で体験。

■もしもし糸でんわ

開催日時 2月17日(土)

参加人数 20名

内 容 音が伝わる仕組みをオリジナルの糸電話を作りながら体験。



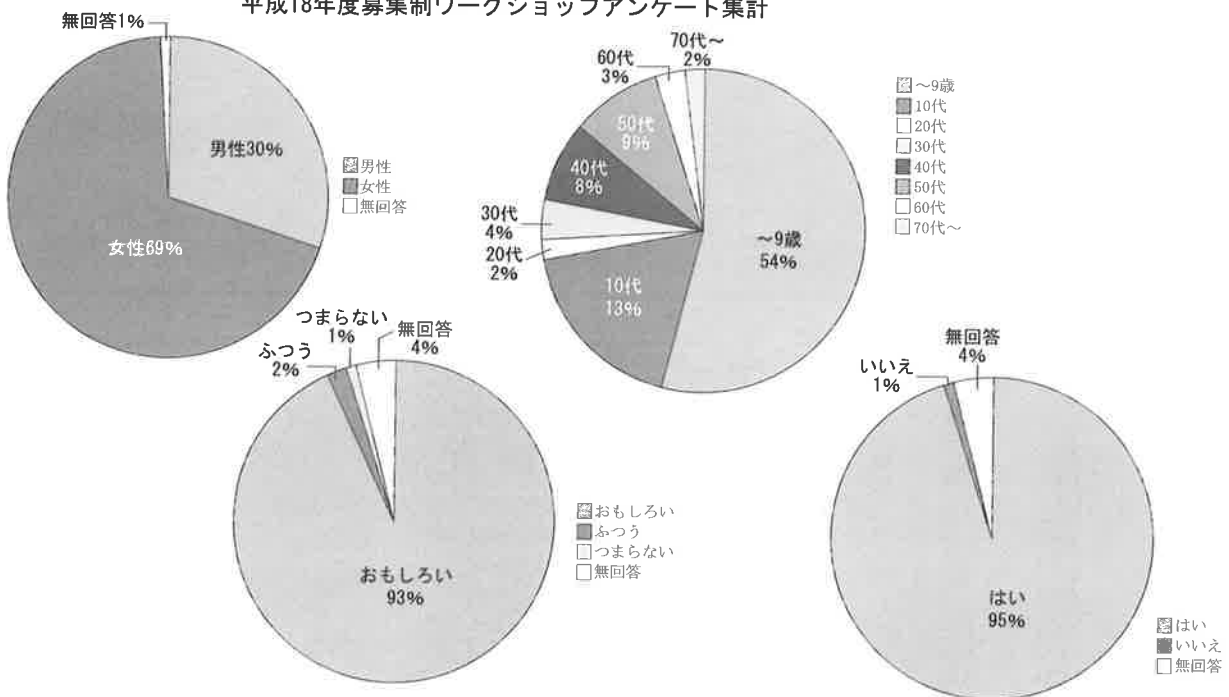
■ふしぎ・ふしぎぐによっぴーをつくろう

開催日時 3月10日(土)

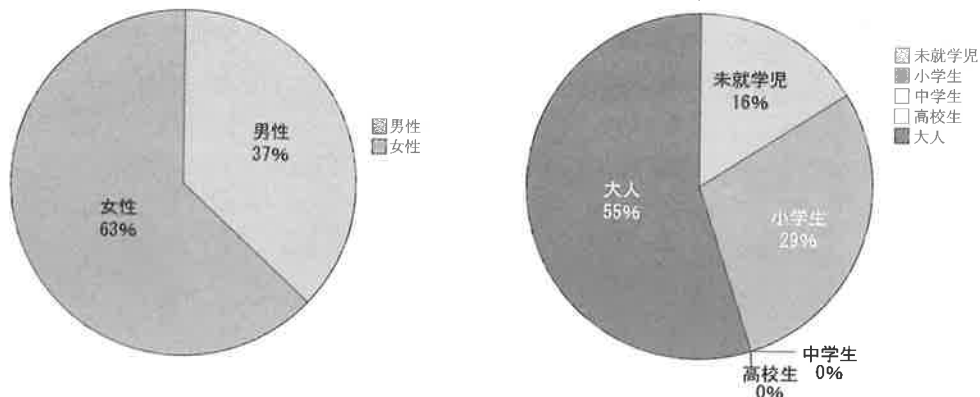
参加人数 89名

内 容 ゴム風船に小麦粉をつめて作る不思議なおもちゃを制作。毎年人気のプログラム。

平成18年度募集制ワークショップアンケート集計



平成18年度自由参加制ワークショップアンケート集計



(2) プレイショップ

目 的

「Hands and Heart～手と心で感じよう～」をテーマに、日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけのひとつとなる場所・空間・時間を提供し、純粹に心で感じ、楽しんでもらっている。日本古来の楽器や玩具、日本独自の手工芸などを紹介するとともに、スイッチやボタン一つで動いてしまうものではなく、自らの手で触り、動かし、感じるができる環境を提供する。現在失われつつある日本の伝統を一部ではあるが伝承していく。

内 容

当館の体験学習室は、ウィークデーはプレイショップ、ミュージアムスクールに使用し、土日は募集制・自由参加制ワークショップに使用するというように、フレキシブルにその設えを変動させている。常設のプレイショップも来館者の使いやすさ、危険防止、また、それぞれのツールの役割がよりよく来館者に伝わるようにを考慮し、半年に1度ツールボックスや体験機の配置を検討している。また、季節や企画展ごとにしつらえを変え、わかりやすくメッセージを発信している。



(3) ミュージアムスクール・出前授業・職場体験

博物館の持つ教育的な要素の中で、最も特徴的なことは「実物資料を持っている」ことである。実物とその情報を複合的、学術的につなぎ、学校だけでは味わうことのできない驚きや感動を与えていくことをねらいとしている。

□ミュージアムスクール（博物館で実物資料をみながら様々な体験や調べ学習を行う。）

5月 8日 (月)	総合的な学習	米沢市立興讓小学校六年生
10月17日 (火)	美術科学習	米沢市立第二中学校二年生
10月24日 (火)	美術科学習	米沢市立第二中学校二年生

□施設利用

5月 1日 (月)		米沢市立第一中学校
5月 2日 (火)		米沢市立上郷小学校浅川分校
6月13日 (火)		米沢市立東部小学校
〃		小国町立沖庭小学校・小玉川小学校・叶水小学校 玉川小学校・白沼小学校・北部小学校
6月15日 (木)		米沢市立万世小学校
6月27日 (火)		〃
7月 5日 (水)		米沢市立上郷小学校
7月21日 (金)		米沢市立南部小学校
9月 2日 (土)		米沢市立東部小学校
9月 6日 (水)		長井市立長井南中学校
9月 7日 (木)		米沢市立第六中学校
〃		小国町立小国中学校
9月13日 (水)		米沢市立南部小学校
9月14日 (木)		米沢市立第二中学校
9月19日 (火)		米沢市立興讓小学校
9月22日 (金)		米沢市立三沢西部小学校
9月25日 (月)		米沢市立関根小学校
9月26日 (火)		米沢市立塩井小学校
10月12日 (木)		米沢市立興讓小学校
10月18日 (水)		米沢市立東部小学校
10月19日 (木)		米沢市立愛宕小学校
10月20日 (金)	生活科学習	米沢市立南原小学校
10月24日 (火)		米沢市立関小学校
10月27日 (金)	総合的な学習	南陽市立赤湯小学校
11月 2日 (木)	総合的な学習	南陽市立宮内小学校
11月 8日 (水)		福島大学
11月10日 (金)	校外学習	米沢市立第三中学校
11月15日 (水)		九里学園高校
12月12日 (火)	校外学習	米沢市立窪田小学校

□出前授業（学芸員が学校へ出向いて授業に参加する）

12月12日 (火)	美術「展覧会を作ろう」	米沢市立第五中学校
------------	-------------	-----------



□職場体験

米沢市内の中学校がキャリア教育の一環として取り組んでいる「米沢チャレンジウィーク」に協力。12名の生徒を受け入れ、館全体の業務を体験してもらうと共に、博物館とはどのような施設なのか、またその役割はどのようなものなのかについて学んでもらう機会となった。

(4) 情報ライブラリー

無料スペースである情報ライブラリーでは、企画展に関連した書籍をピックアップして紹介し、展示の内容を補った。また、直江兼統に関連する以下の映像ソフトを制作した。

- ①「関ヶ原の戦い前夜」 ②「城下町米沢の礎を築く」

(5) 博物館実習

大学において博物館学芸員資格取得講座を受講している学生の実習機関として、受入・指導を行っているが、18年度は6大学から18名を受け入れ、下記の通り実施した。

前期	新野 悟 (帝京大学)	高橋 瞳 (東北芸術工科大学)
	武藤 景子 (東北芸術工科大学)	武田亜理紗 (東北芸術工科大学)
	松岡 純 (都留文科大学)	渡辺 真希 (米沢女子短期大学)
	佐藤 由美 (米沢女子短期大学)	高橋 唯 (米沢女子短期大学)
後期	飯沼 直樹 (東北学院大学)	猪野枝里子 (東北学院大学)
	井上あかね (東北学院大学)	石塚由美子 (東北芸術工科大学)
	安達 将行 (東北芸術工科大学)	須藤 麻耶 (昭和女子大学)
	田中めぐみ (米沢女子短期大学)	寺嶋 綾 (米沢女子短期大学)
	佐藤 郁美 (米沢女子短期大学)	志田 達彦 (千葉大学)

実習の記録

		午前 (9:00~12:00)	午後 (13:00~16:00)
9月25日	月	館長挨拶 博物館概要説明、事務連絡 資料の取扱 (古文書)	資料の取扱 (工芸品-刀剣)
9月26日	火	資料の取扱 (古文書) 資料の取扱 (工芸品-掛軸、卷子)	資料の取扱 (古文書)
9月27日	水	特別収蔵庫の整理 収蔵庫の整備 (北蔵整理)	プレイショップの整理 ワークショップ案の作成
9月28日	木	収蔵庫の整備 (北蔵・東蔵整理)	収蔵庫の整備 (北蔵・東蔵整理)
9月29日	金	資料の取扱、資料整理 (現代美術)	資料の取扱、資料整理 (現代美術) ワークショップ案、プレゼンテーション
9月30日	土	(9:00~10:30/10:30~12:00) フロント業務 チケットもぎり/常設展示解説/総合受付 体験学習室サポート/情報ライブラリー 企画展示室監視/ショップ監視	(13:00~15:00/15:00~17:00) フロント業務
入館	8:30	8:30~9:00	課題の整理、事務連絡
退館	17:15	16:30~17:15	課題の整理、実習日誌の記入

		午前 (9:00~12:00)	午後 (13:00~16:00)
10月30日	月	朝礼参加 (実習中) 博物館概要説明、事務連絡 ワークショップと展示	ワークショップと展示
10月31日	火	資料の取扱 (工芸品-屏風) 資料の取扱 (古文書の撮影)	資料の取扱 (工芸品-屏風) 資料の取扱 (古文書の撮影)
11月1日	水	資料の取扱 (古文書)	資料の取扱 (古文書)
11月2日	木	資料の取扱、資料整理 (現代美術)	資料の取扱、資料整理 (現代美術)
11月3日	金	フロント業務 チケットもぎり/常設展示解説/総合受付 体験学習室サポート/情報ライブラリー 企画展示室監視/ショップ監視	フロント業務
11月4日	土	フロント業務	フロント業務
入館	8:30	8:30~9:00	課題の整理、事務連絡
退館	17:15	16:30~17:15	課題の整理、実習日誌の記入

3. 調 査

(1) 館蔵資料調査

(歴史・民俗)

寄贈資料、購入資料、寄託資料の目録作成。古文書の解説を含む概要調査。資料収集に関わる新資料の調査を行った。

奥山家資料、雲井龍雄関係資料、佐々木家資料、平田文書調査 (調査者：遠藤綺一郎氏)
上杉邦憲氏寄託資料調査 (調査者：佐藤美保子氏)

(2) 資料収集に伴う調査

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 椿貞雄絵画作品 (購入) | 6. 上杉謙信画像等 (購入) |
| 2. 雲井龍雄書 | 7. 上杉家伝来仏画資料 (寄贈) |
| 3. 上杉家伝来武器・武具資料 | 8. 浜田浜雄作品 (寄贈) |
| 4. 佐々木家資料 | 9. 福王寺法林作品 (購入) |
| 5. 奥山家資料 (購入) | 10. 米沢城鳥瞰図 (寄贈) |

(3) 展覧会準備調査

■平成19年度特別展「直江兼統」資料調査、写真撮影等

平成18年12月17日	山形県飯豊町	個人宅
平成18年12月22日	東京都文京区	東京大学総合図書館 東京大学史料編纂所
	東京都千代田区	明治大学図書館
平成19年1月17日	東京都目黒区	前田育徳会
平成19年1月25日	新潟県長岡市	新潟県立歴史博物館 長岡市立中央図書館
平成19年1月26日	千葉県佐倉市	国立歴史民俗博物館
平成19年2月6日	山形県酒田市	本間美術館
平成19年2月7日	山形県上山市	山形県埋蔵文化財センター
	山形県山形市	最上義光歴史館
	宮城県仙台市	仙台市博物館
平成19年3月8日	山形県飯豊町	個人宅

■平成19年度企画展「秋山庄太郎展」準備調査、打合せ等

平成18年8月21日	山形県米沢市	米沢市上杉博物館
平成18年9月16日	横浜市	高島屋
平成18年11月16日	山形県米沢市	米沢市上杉博物館
平成19年2月23日	東京都	秋山庄太郎事務所
平成19年2月24日	東京都町田市	町田市フォトサロン

■平成19年度企画展「親子のアトリエ」準備調査等

平成18年9月14日	愛知県岡崎市	おかざき世界子ども美術博物館
平成18年10月21日	長野県長野市	長野県信濃美術館

(4) 資料調査員による調査

博物館に必要な資料の収集を適正かつ円滑に進めること、また展示、研究等に関する基礎データを得ることを目的として、18年度も下記の調査員に依頼した。任期は1年。

(敬称略)

氏名	分野	備考
遠藤 綺一郎	書跡・古文書	山形県立米沢女子短期大学名誉教授
小野 榮	郷土史	郷土史家・元米沢市史編纂専門員
佐藤 繁	美術	高島町立第三中学校教頭
我妻 寿彦	美術	財団法人山形美術館学芸員

4. 収集保管

(1) 資料収集

第1回 収集検討会議 平成18年6月28日(木)

受入審査対象資料

No.01 「牡丹図」	椿貞雄筆	油彩・キャンバス	No.02 「祖母と孫」	椿貞雄筆	油彩・パステル・板
No.03 「白梅と椿一輪」	椿貞雄筆	油彩・キャンバス	No.04 「虞美人草図」	椿貞雄筆	油彩・キャンバス
No.05 「岡崎義郎」	椿貞雄筆	版木	No.06 「七面鳥図」	椿貞雄筆	墨彩・紙
No.07 「マー坊二歳像」	椿貞雄筆	鉛筆・パステル・スケッチ紙	No.08 「瓜図」	椿貞雄筆	墨彩・紙
No.09 「筍図」	椿貞雄筆	墨彩・紙	No.10 段に唐鑑菱亀甲花打板獅子丸文様唐織		
No.11 黒漆丸に3階菱紋湯桶、盥、耳盥(台付)			No.12 「良寛」木彫座像	桜井祐一作	
No.13 黒漆竹に雀紋刀掛け			No.14 短刀		
No.15 上杉家伝来甲冑			No.16 上杉家伝来太刀		
No.17 山田螻堂詩稿			No.18 「自画像」	椿貞雄筆	油彩・キャンバス
No.19 「雪国の少女」	椿貞雄筆	油彩・キャンバス	No.20 「少年」	椿貞雄筆	油彩・紙

*No.1、No.4、No.6、No.11、No.12、No.13、No.14、No.15、No.16、は購入せず。No.10は預り期間延長

第2回 収集検討会議 平成18年8月24日(木)

受入審査対象資料

No.01 「壺」	椿貞雄筆	油彩・キャンバス	No.02 「夏子と玉図」	椿貞雄筆	墨彩・コンテ・紙
No.03 「踊る」	桜井祐一作	ブロンズ	No.04 美人画	稲田吾山筆	絹本着色
No.05 牢番日誌			No.06 御系譜		
No.07 さとのしるべ			No.08 相良人形(25体)		
No.09 山形県輦道駅村略記			No.10 土肥家勤書 元文5年11月		
No.11 代亡母之子			No.12 送人之東都		
No.13 早春観瀾堂集分春寒花較遅句得較			No.14 和佐伯俊次秋晴遊海晏精舍韵		
No.15 別家			No.16 白金邸橋居雑?		
No.17 曾茶山絶句抄			No.18 澗谷精選陸放翁詩集		
No.19 五山堂詩話抄集			No.20 奉請 郢正 土肥学再拜		
No.21 天下国家を治御心持之次第			No.22 佐々木宇考・宇喬・涼莎宛書状及び俳句等(161点)		
No.23 風景画	椿貞雄筆		No.24 婦人像	椿貞雄筆	
No.25 漢詩(部分)、覚書	雲井龍雄筆		No.26 「北下途上」(部分)	雲井龍雄筆	
No.27 上杉謙信肖像画					

*No.7、No.8、No.22、No.27、は購入せず。No.23、No.24、No.25、No.26は継続調査

第1回 収集委員会 平成18年9月26日(火)

収集委員会委員(任期:平成18年7月1日~平成20年6月30日)

石栗 正人(自然)	米沢市文化財保護委員会委員長
小野 榮(郷土史)	郷土史家
加藤 千明(近代美術)	財団法人山形美術館館長
川崎 利夫(考古学)	前山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館館長
武田 正(民俗)	山形女子短期大学教授
東海林静男(歴史:近代史)	山形県立米沢女子短期大学名誉教授
濱田 直嗣(古美術)	仙台市博物館顧問
山田 邦明(歴史:中世史)	愛知大学教授
湯山 賢一(書跡・古文書)	奈良国立博物館館長
横山 昭男(歴史:近世史)	山形大学名誉教授

受入審査対象資料

第1回 収集検討会議 No.2、No.3、No.8、No.9、No.18、No.19、No.20の資料
第2回 収集検討会議 No.1の資料

出席委員 横山昭男委員長・小野榮副委員長・石栗正人委員・加藤千明委員・川崎利夫委員・東海林静男委員
濱田直嗣委員

審査対象となった資料は受入れることが承認された。

第3回 収集検討会議 平成18年11月10日(金)

受入審査対象資料

No.01 上杉謙信像	No.02 上杉九将・武田二十四将図	双幅
No.03 上杉謙信・上杉鷹山・荻戸善政像 3幅対	No.04 越後流軍書	1冊

*No.3、No.4は購入せず

第4回 収集検討会議 平成18年12月26日(火)

受入審査対象資料

No.01 「火山島」 福王寺法林筆

第2回 収集委員会 平成19年1月30日(火)

受入審査対象資料

第4回 収集検討会議 No.1の資料

出席委員 横山昭男委員長・小野榮副委員長・石栗正人委員・加藤千明委員・武田 正委員・東海林静男委員
濱田直嗣委員・湯山賢一委員

審査対象となった資料は受入れることが承認された。

(2) 平成18年度受入資料

■受入資料 新収蔵品の受入作業の結果は次のとおりであった。

	資料ID	資料名	作者名	件数	点数	受入種別	
絵画	A2006-001	作品名未詳(幸福を呼ぶ鳥と女)	浜田浜雄	1	1	寄贈	
	A2006-002	穂波	姉崎制三	1	1	移管	
	A2006-003	田沢の秋	佐竹泰次郎	1	1	移管	
	A2006-007	祖母と孫	椿貞雄	1	1	購入	
	A2006-008	瓜図	椿貞雄	1	1	購入	
	A2006-009	筍図	椿貞雄	1	1	購入	
	A2006-010	壺(白磁壺に椿)	椿貞雄	1	1	購入	
	A2006-011	白梅と椿一輪	椿貞雄	1	1	購入	
	A2006-012	自画像	椿貞雄	1	1	購入	
	A2006-013	雪国の少女	椿貞雄	1	1	購入	
	A2006-014	少年	椿貞雄	1	1	購入	
	A2006-016	マー坊二歳像	椿貞雄	1	1	購入	
	A2006-045-001	紙本著色十二天像 火天		1	1	寄贈	
	A2006-045-002	紙本著色十二天像 閻魔天		1	1	寄贈	
	A2006-045-003	紙本著色十二天像 羅刹天		1	1	寄贈	
	A2006-045-004	紙本著色十二天像 水天		1	1	寄贈	
	A2006-045-005	紙本著色十二天像 風天		1	1	寄贈	
	A2006-045-006	紙本著色十二天像 毘沙門天		1	1	寄贈	
	A2006-045-007	紙本著色十二天像 伊舎那天		1	1	寄贈	
	A2006-045-008	紙本著色十二天像 梵天		1	1	寄贈	
	A2006-045-009	紙本著色十二天像 地天		1	1	寄贈	
	A2006-045-010	紙本著色十二天像 日天		1	1	寄贈	
	A2006-045-011	紙本著色十二天像 月天		1	1	寄贈	
	A2006-047	太陽	浜田浜雄	1	1	移管	
	A2006-048	火山島	福王寺法林	1	1	購入	
	A2006-049	上杉九将・武田二十四図		1	2	購入	
	A2006-050	武将像		1	1	購入	
	A2006-053	美人画	稲田吾山	1	1	購入	
		小計				29	
	彫刻	A2006-030	上杉鷹山像	鈴木浩明	1	1	寄贈
		A2006-015	椿貞雄 岡崎義郎油絵展覧会版木	椿貞雄	1	1	購入
		小計				2	
歴史資料	A2006-031	山田螻堂詩稿		1	1	購入	
	A2006-032	「牢番日誌」		1	1	購入	
	A2006-033	御系譜		1	1	購入	
	A2006-034	山形県輦道駅村略記		1	1	購入	
	A2006-035	広幡村役場発行 入林鑑札 第弍四号 公有林野官行造林地		1	1		
	A2006-054-001	土肥家勤書		1	1	購入	
	A2006-054-002	代亡母之子		1	1	購入	
	A2006-054-003	送人之東都		1	1	購入	
	A2006-054-004	早春観瀾堂集分春寒花較遅句得較		1	1	購入	
	A2006-054-005	和佐伯俊次秋晴遊海晏精舎韵		1	1	購入	
	A2006-054-006	別家		1	1	購入	
	A2006-054-007	白銀邸橋居雑力		1	1	購入	

歴史資料	A2006-054-008	曾茶山絶句抄		1	1	購入
	A2006-054-009	澗谷精選陸放翁詩集		1	1	購入
	A2006-054-010	五山堂詩話抄集		1	1	購入
	A2006-054-011	奉請 郢正 土肥学再拜		1	1	購入
	A2006-054-012	天下国家を治御心持之次第		1	1	購入
	A2006-036	明治九年一月 関谷村・矢越村両村絵図		1	1	購入
	A2006-037	米沢新聞 昭和30年4月11日付 「上杉鷹山公奉讃特集」		1	1	寄贈
	A2006-038	古写真 米沢市西馬口労町		1	1	寄贈
	A2006-039	古写真 米沢高等工業学校前(コピー)		1	1	寄贈
	A2006-040	古写真 米沢市北堀端町(コピー)		1	1	寄贈
	A2006-041	古写真 米沢市表町辻(コピー)		1	1	寄贈
	A2006-042	古写真 雪景色(コピー)		1	1	寄贈
	A2006-043	古写真 雪景色(コピー)		1	1	寄贈
	A2006-044	米沢城鳥瞰図		1	1	寄贈
	小計				26	
書跡	A2006-052	上杉鷹山書 「風来水面時 人生強学耳」		1	2	寄贈
	小計				2	
工芸	A2006-018	幻冬	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-019	雅	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-020	収穫	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-021	日だまり	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-022	クリスタル	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-023	ターコイズの夢	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-024	マクラメと遊ぶ	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-025	赤のタンゴ(雅の小型)	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-026	ネイチャーマインド	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-027	未完成参考作品(マクラメ)	鈴木豊子	1	1	寄贈
	A2006-028	ヴィクトリアンに魅せられて	鈴木豊子	1	1	寄贈
A2006-029	ヴィクトリアン・クレージーパッチワークのドレス	鈴木豊子	1	1	寄贈	
	小計				12	
	合計				71	

■受入図書

分類番号	書名	著者名
K214.1	室町・戦国・近世初期の上杉氏史料の帰納的研究	矢田俊文
K289	沖縄県令 上杉茂憲	寺崎房子
K289	伊東忠太その資料の保存と公開	日本建築学会伊東忠太資料整備小委員会
K914	言葉と人生	大井魁
K916	こぼれ萩	小山内誠永次
KS274	龍師火帝 第27号	米澤直江会
KS274	懐風 第30号	米沢御堀端史蹟保存会
186	葛城二十八ヶ所遍路「葛城二十八宿・経塚巡拝」	脛谷健一
210	日本文化研究 第1巻	
210	日本文化研究 第2巻	
210	日本文化研究 第3巻	
210	日本文化研究 第4巻	
210	日本文化研究 第5巻	
210	日本文化研究 第6巻	

210	日本文化研究 第7巻	
210	日本文化研究 第8巻	
210	日本文化研究 第9巻	
210.1	争点日本の歴史 1	鈴木公雄
210.1	争点日本の歴史 2	白石太一郎
210.1	争点日本の歴史 3	吉村武彦
210.1	争点日本の歴史 4	峰岸純夫
210.1	争点日本の歴史 5	青木美智男
210.1	争点日本の歴史 6	佐々木隆爾
210.4	上杉氏領国における中世末期の山城遺構について	金子拓男
214.1	新撰越後国年代記	矢田俊文
215.6	慶応四年・明治六年 尾鷲の林業家 和歌山・神戸と高野山への道中日記	尾鷲古文書の会
217.7	栄光と挫折の賦	山本一成
288.4	歴代天皇紀	肥後和男
336	IT ガバナンスの構造	湯浦克彦
361	結衆・結社の日本史	福田アジオ
383	中国少数民族服飾	中国中央民族学院
614	在来農具の分布から見た東北地方	河野通明
699	テレビ美術	橋本潔
702	神と骸と造形と インカ	山崎脩
702	民族の息吹 メソアメリカとアンデス	冬木偉沙夫
702	国宝を中心とする古美術名品	東京美術倶楽部
702	日本近代絵画の巨匠たち：知られざる名作を集めて	東京美術倶楽部
721	徒然草屏風の研究	島内裕子
723	第42回主体展作品集 2006	
727	世界の文様 1	高見堅志郎
727	世界の文様 2	高見堅志郎
727	世界の文様 3	高見堅志郎
727	世界の文様 4	高見堅志郎
727	世界の文様 5	高見堅志郎
727	世界の文様 6	高見堅志郎
727	世界の文様 7	高見堅志郎
727	世界の文様 8	高見堅志郎
728	「近代日中書法交流史を担った人々」展目録	
751	あそぶかたち	津田紀代
753	タピスリーの美	中井貞次
753	太陽に染まる紋様	並河万里
753	インド沙漠の民と美	岩立広子
753	草木染染料植物図鑑	山崎青樹
759	酒田・鶴渡川原人形の源流	小野忍
913.6	邀撃：異説元禄赤穂事件	嶋丈太郎
F702	North American Indian Art	"Furst, Peter T."

(3) 保管

新規受け入れ資料のデータベース登録
市内小中学校作品貸出 (28頁参照)
米沢市議会棟プチアートアセンブリ展示作品貸出 (")
米沢市役所への作品貸出 (")

■収蔵資料数 (平成18年度)

大分類	平成19年3月31日現在		
	17年度までの資料数	18年度受入資料数	18年度末資料総数
歴史資料	14,659	26	14,685
絵画	1,352	29	1,381
彫刻	283	2	285
工芸	649	12	661
刀剣	64	0	64
書跡	1,555	2	1,557
生活資料	1,617	0	1,617
	20,179	71	20,250

(4) 修理

館蔵赤羽刀の修理

刀 No.1973 (2095) 銘 於江府長運斎綱俊坂寄歆喜所持 刃長69.8cm

刀 No.1977 (2099) 銘 於東都加藤綱俊造/天保五年八月吉日 刃長70.0cm

修理の仕様

- ①刀剣の粗研ぎをし、深い錆びを落とす。No.1973の刀は、多数の刃こぼれと、刃区を繕う。
- ②銅下地で、各刀剣に合わせてハバキを作成する。
- ③白鞘を刀身に合わせて、新規作成する。
- ④ハバキに金渡金の表面加工処理をする。
- ⑤刀剣に化粧仕上げ研磨をする。
- ⑥刀剣保管袋に入れる。

(5) 博物館環境

IPMにむけた取り組み

- ・一般・特別収蔵庫の定期清掃
- ・展示倉庫、一時保管庫の定期清掃
- ・トラックヤードへの虫捕りテープの設置
- ・トラップ設置による虫の確認

空気環境に関する取り組み

- ・パッシブドチューブによる有機酸の調査
- ・ウォールケース内の有機酸調査 (蜜蛇僧による)

全体として

現状ではバックヤードすべてをクリーンスペース化するのはむずかしい。現状でのクリーンスペースである一般、特別収蔵庫の環境維持をめざした。

■資料貸出

許可番号	貸出期間	借用者	借用目的	貸出資料・点数
(H17年度)35	平成18年7月8日 ～9月30日	松本市美術館	特別展「書 壮心やまず 上條信山 生誕百年記念展」展示のため	宮島詠士書8点 他1点
1	平成18年6月1日 ～5月31日	米沢市立第一中学校	校長室に展示のため	遠藤賢太郎「民族博物館-壺-」
2	平成18年6月1日 ～5月31日	米沢市秘書広報課	助役室に展示のため	椿貞雄「長崎港夕日」
3	平成18年6月1日 ～5月31日	米沢市秘書広報課	市長応接室に展示のため	椿貞雄「睡蓮図」
4	平成18年6月1日 ～5月31日	米沢市議会事務局	正副議長室に展示のため	宮島詠士「昔者龍…」
5	平成18年6月1日 ～5月31日	米沢市議会事務局	プチアートアセンブリに展示のため	土田文雄「黄衣」 ほか3点
6	平成18年6月1日 ～11月30日	米沢市立上郷小学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「春堤」
7	平成18年6月1日 ～5月31日	米沢市立東部小学校	校長室に展示のため	椿貞雄「彩子像」
8	平成18年6月1日 ～5月31日	米沢市立第二中学校	校長室に展示のため	土田文雄「禮装の婦人(オキナワ)」 ほか1点
9	平成18年6月1日 ～11月30日	米沢市立第三中学校	校長室に展示のため	福王寺法林「ヒマラヤの月」
10	平成18年6月1日 ～11月30日	米沢市立第七中学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「ギゼーの丘」
11	平成18年6月1日 ～5月31日	米沢市立第七中学校	校長室に展示のため	遠藤賢太郎「光の中へ81」
12	平成18年9月29日 ～11月24日	埼玉県立歴史と民俗の博物館	特別展「由来伝来名刀の一千年」展示のため	上杉家文書ほか4点
13	平成18年9月14日 ～11月24日	大阪城天守閣特別事業委員会	特別展「真田幸村と大阪の陣」展示のため	上杉家文書 3点
14	平成18年10月4日 ～11月10日	最上徳内記念館	企画展「シーボルト門人伊東昇迪展～上杉藩蘭方医伊東昇迪の生涯～」展示のため	伊東昇迪関係資料5点
15	平成18年10月14日 ～12月24日	福島県立美術館	企画展「風景読本～絵の旅・東北～」展示のため	上杉文書ほか1点
16	平成18年12月14日 ～2月6日	東京都江戸東京博物館	特別展『江戸城』展示のため	上杉家文書
17	平成19年3月5日 ～3月30日	謙慎書状会	謙慎書道会70回記念展「書の流れ展」展示のため	宮島詠士「黄庭堅詩」
18	平成18年12月1日 ～5月31日	米沢市財政課	庁議室に展示のため	土田文雄「登り路」
19	平成18年12月1日 ～5月31日	米沢市議会事務局	プチアートアセンブリに展示のため	桜井祐一「沈む地球」ほか2点
20	平成18年12月1日 ～5月31日	米沢市立第三中学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「ハリスコの浜(浜微風)」
21	平成18年12月1日 ～5月31日	米沢市立上郷小学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「知床」
22	平成18年12月7日 ～5月31日	米沢市立第七中学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「トラビスト」
23	平成18年12月7日 ～5月31日	米沢市立第七中学校	校長室に展示のため	遠藤賢太郎「少女の空」
24	平成18年12月7日 ～5月31日	米沢市立第一中学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「踊り子」
25	平成19年3月29日 ～12月下旬	NHKプロモーション	NHK大河ドラマ特別展「風林火山」展示のため	上杉家文書24点ほか25点

■写真資料の貸出

資料名	件数	資料名	件数	資料名	件数
洛中洛外図屏風	95	厩図屏風	2	上杉治憲漢詩「遥賀平洲先生七十初」	1
上杉家文書	65	かてもの版木	2	絹本著色大威徳明王像	1
川中島合戦図屏風	16	竹俣当綱像	2	細井平洲像	1
上杉文書	11	荏戸善政像	2	黒井忠寄像	1
上杉謙信像	11	興讓館之図	2	上杉家歴代藩主像	1
上杉鷹山像(上杉熊松)	10	越後之国頸城郡絵図	1	張廉卿書 蘇軾「待月臺」詩	1
上杉景勝像	9	往古御城下絵図	1	遠藤桑珠 メヒコの女	1
直江兼統像	8	刀 銘 於江府 長運齋綱俊之	1	伊東忠太肖像写真	1
越後之国瀬波郡絵図	3	刀 銘 於江府 長運齋綱俊之 拵	1	桜井祐一肖像写真	1
太刀 銘一(姫鶴一文字)	3	紺糸威腹巻	1	浜田浜雄作品	37
太刀 銘一(姫鶴一文字)拵	3	水晶数珠	1	狩野文信作品	10
上杉鷹山像(左近司惟春)	3	越後流兵学印可状	1	宮島詠士書	9
雲井龍雄像	3	松竹梅鶴亀葵紋蒔絵貝桶	1	椿貞雄作品	5
太刀 銘 長船長光	2	直江状写	1	桜井祐一作品	3
太刀 銘 長船長光 拵	2	討薩檄	1	浜田浜雄肖像写真	2

■特別利用申請

許可番号	利用日	利用者	利用区分	利用目的	利用資料・点数
1	平成18年5月10日 ～5月11日	伊東忠夫	熟覧・撮影	伊東昇迪を中心とした先祖調査および伊東昇迪略年譜作成のため	伊東昇迪関係資料69点
2	平成18年5月10日 ～5月11日	グレートデン	撮影	ビデオ/DVD販売制作のため	洛中洛外図屏風ほか施設画像
3	平成18年6月9日	東京都江戸東京博物館	熟覧・撮影	特別展「江戸城」展示計画調査のため	上杉家文書
4	平成18年5月25日	聖籠町公民館	熟覧・撮影	聖籠町史通史編の資料とするため	上杉文書5点
5	平成18年6月13日	加澤昌人	熟覧・撮影	修士論文作成の資料とするため	上杉家文書5点ほか1点
6	平成18年6月16日	NCV	撮影	NCVニュース内「おきたま歴史紀行」制作のため	一ノ坂遺跡展示資料(常設展内)
7		トリーナ・ルーランスキ	複写	学術雑誌掲載のため(画像データ化)	洛中洛外図屏風
8	平成18年7月5日 ～7月6日	伊東忠夫	熟覧・撮影	伊東昇迪を中心とした先祖調査および伊東昇迪略年譜作成のため	伊東昇迪関係資料58点
9	平成18年7月27日	新潟大学人文学部	熟覧・撮影	『上杉氏分限帳-越後・会津・米沢-』(仮)原稿作成と校正等のため	上杉文書7点
10	平成18年7月27日	新潟大学人文学部	熟覧・撮影	『上杉氏文書集補遺』(仮)原稿作成・校正のため	上杉文書19点
11	平成18年7月27日	新潟大学人文学部	熟覧・撮影	上杉家中の系譜類検討のため	上杉文書21点
12	平成18年8月4日	仙台市博物館	熟覧・撮影	『仙台市史資料編13 伊達政宗文書4』掲載のため	伊達政宗書状2点
13	平成18年8月8日	及川崇	熟覧	卒業論文作成のため	桜井祐一作品
14	平成18年7月26日	米沢市秘書広報課	撮影	米沢市テレビ広報番組制作のため	かてもの版木
15	平成18年8月3日	米沢市秘書広報課	撮影	米沢市テレビ広報番組制作のため	上杉文書
16	平成18年8月29日	NPO紀北くまの道	熟覧・撮影	三重県立熊野古道センターにおける道中記等の資料収集のため	伊勢参宮道中記ほか1点
17	平成18年9月8日	有壁秀雄	熟覧・撮影	『有壁家四百年の足跡 補遺』掲載のため	伏羲黄帝像
18	平成18年9月15日	長野県立歴史館	熟覧・撮影	特別展「武田・上杉・信濃武士」資料調査のため	上杉家文書6点
19	平成18年9月14日	最上徳内記念館	熟覧・撮影	企画展「シーボルト門人伊東昇迪」チラシ・解説書への掲載のため	伊東昇迪関係資料5点
20	平成18年9月28日	渋谷区立松濤美術館	熟覧	大江清司展準備のため	浜田浜雄グラフィック集団資料
21	平成18年9月7日	下地智子	熟覧・撮影	論文作成のため	琉球文伝(コピー)
22	平成18年9月29日	福島県立美術館	熟覧・撮影	展覧会調査のため	上杉文書2点 他1点
23	平成18年10月2日	関口健	撮影	置賜山研究の資料調査のため	置賜山絵図
24	平成18年10月25日 ～10月26日	伊東忠夫	熟覧・撮影	伊東昇迪を中心とした先祖調査および伊東昇迪略年譜作成のため	伊東昇迪関係資料66点
25		山形県立米沢高等学校放送部	撮影	山形県康広放送コンテスト新人大会番組制作のため	狩野文信「機織の図」
26	平成18年11月1日	宮崎県総合博物館	熟覧・撮影	企画展「日向国の江戸時代」のため	上杉家文書2点
27	平成18年10月26日	NHK山形	撮影	「藤沢周平文学生紀行」制作のため	討薩の檄ほか2点
28	平成18年10月29日	會田容弘 會田庄一	熟覧・撮影	講義資料および調査報告書資料とするため	上杉文書
29	平成19年2月21日	會田容弘 會田庄一	熟覧・撮影	講義資料および調査報告書資料とするため	上杉文書
30	平成19年1月12日	長澤昌幸	熟覧・撮影	米沢市南町に存在した時宗誓願寺と遊行上人の関係調査のため	南町誓願寺出願書類ほか1点
31	平成18年12月7日	及川崇	撮影	卒業論文作成のため	桜井祐一「特務兵」ほか1点
32		片岡一忠	複写	中国・明朝官印制度の研究のため	明服付属箭付画像(上杉神社蔵)
33	平成18年12月19日 ～12月20日	土浦市立博物館	熟覧・模造 撮影・その他 複写	土浦市立博物館常設展示改装に伴う展示資料とするため	上杉家文書3点
34		土浦市立博物館	複写	土浦市立博物館常設展示改装に伴う展示資料とするため	上杉家文書3点
35	平成18年12月8日	高橋修	熟覧・撮影	特別展「風林火山」図録執筆のため	越後流兵学印可状ほか1点
36	平成18年12月26日	朝日新聞社 週刊百科編集部	撮影	「週刊藤沢周平の世界」第25号制作のため	愛の前立レプリカ(常設展内)
37	平成19年1月24日	大阪歴史博物館	熟覧	特別展「風林火山」図録執筆のため	太刀銘一(姫鶴一文字)拵ほか1点
38	平成19年2月16日	長野県立歴史館	熟覧・撮影	企画展「武田・上杉・信濃武士」関係資料調査のため	上杉家文書8点ほか9点
39	平成19年2月16日	徳島市立徳島城博物館	熟覧	特別展「蜂須賀家の名宝と大名美術の世界」の資料調査のため	上杉家文書7点ほか5点
40	平成19年2月20日	小関達造	熟覧・撮影	羽黒神社宮司による宝物確認のため	平洲先生御請待之留ほか3点
41	平成19年2月19日	NHK大阪放送局	撮影	「その時歴史が動いた 上杉謙信」制作のため	上杉文書ほか2点
42	平成19年3月20日	佐藤博信	熟覧	「色部氏年中行事」以下の史料学的研究のため	上杉文書2点
43		朝日新聞社 週刊百科編集部	複写	「週刊藤沢周平の世界」第30号制作のため(画像データ化)	上杉文書
44	平成19年3月8日	NHK大阪	撮影	「その時歴史が動いた 上杉謙信」制作のため	上杉文書2点
45	平成19年3月14日 ～3月16日	富山大学人文学部	熟覧	文書料紙の研究のため	上杉家文書152点

管理・運営

(1) 利用状況

平成18年度入館者統計

常設展(月別) (単位:名)					企画展別入場者数 (単位:名)				
月	一般	高校生	小中生	合計	企画展名・会期	一般	高校生	小中生	合計
4月	2,734	264	130	3,128	上杉景勝(前期) 平成18年4月22日～5月14日(22日間)	6,367	424	597	7,388
5月	6,687	304	1,895	8,886	上杉景勝(後期) 平成18年5月20日～6月11日(22日間)	2,946	145	86	3,177
6月	3,649	59	483	4,191	みんなのワークショップ2 平成18年6月24日～7月2日(8日間)	943	0	0	943
7月	3,815	76	457	4,348	ブルーノ・ムナーリ展 平成18年7月15日～9月3日(49日間)	3,130	318	659	4,107
8月	5,054	431	736	6,221	浜田浜雄展 平成18年9月9日～10月9日(30日間)	2,355	112	75	2,542
9月	3,690	282	789	4,761	発掘された日本列島'06 平成18年10月15日～11月12日(28日間)	4,726	154	575	5,455
10月	5,388	92	661	6,141	洛中洛外図屏風原本特別展示 平成18年10月15日～11月12日(28日間)	4,481	238	597	5,136
11月	4,624	296	312	5,232	ドールズハウスへの招待 平成18年11月23日～平成19年2月12日(52日間)	5,665	298	808	6,771
12月	1,641	75	127	1,843	米沢藩ゆかりの美術工芸品 平成19年2月18日～3月25日(31日間)	3,087	291	167	3,545
1月	1,541	77	126	1,744					
2月	2,156	121	83	2,360					
3月	2,089	269	178	2,536					
合計	43,068	2,346	5,977	51,391		33,700	1,980	3,564	39,244

(2) 平成18年度発行物

上杉景勝

160頁 平成18年4月 1,000冊発行

上杉謙信

120頁 平成18年7月(第二版) 1,500冊発行

ブルーノ・ムナーリのアートとあそぼう

59頁 平成18年7月

伝国の杜スケジュール

平成18年9月 10,000部発行

山形県新発見考古速報

やまがた近年の発掘事項

31頁 平成18年10月 1,500冊発行

国宝 上杉本洛中洛外図屏風

31頁 平成19年2月(第二版) 5,000部発行

伝国の杜だより VOL.11

7頁 平成19年3月 5,000部発行

(3) ミュージアムショップ商品紹介

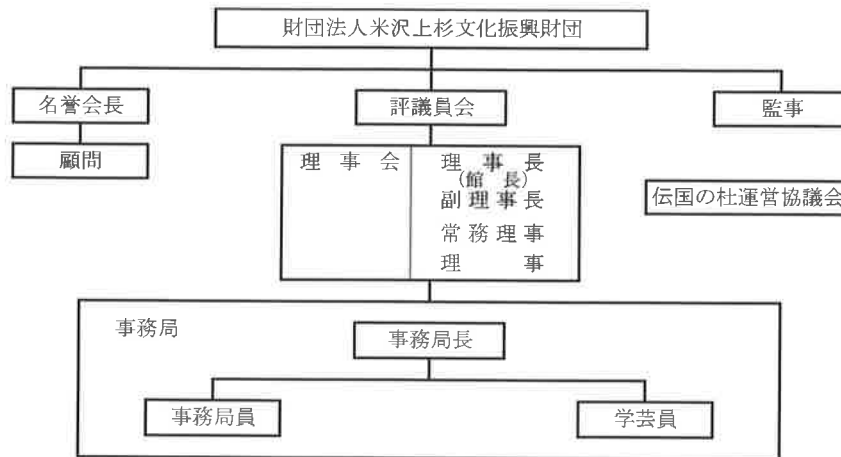
当館ミュージアムショップで販売しているミュージアムグッズの売れ筋ランキングです。

順位	商品名
1	洛中洛外図ミニ屏風(2枚1組しおり付)
2	花押メモ帳
3	ポストカード 鷹山
4	花押シール
5	ポストカード 川中島 謙信・信玄
6	手拭い なせばなる
7	ポストカード 神輿渡御(洛中洛外図)
8	一筆箋 正月の内裏(洛中洛外図より)
9	上杉家文書レターセット
10	洛中洛外図Tシャツ



花押メモ帳

組 織



1. 財団法人米沢上杉文化振興財団

社団法人上杉博物館が平成2年3月に解散し、かわって財団法人米沢上杉文化振興財団が平成2年3月22日に設立され、米沢市立上杉博物館（平成13年9月29日からは米沢市上杉博物館）の管理運営を財団に委託することになった。また、平成18年度より、米沢市上杉博物館の指定管理者として、管理運営を行っている。

この財団は、平成元年、上杉家16代当主隆憲氏より、重要文化財「上杉家文書」・重要文化財「紙本金地著色洛中洛外図」（ともに現在は国宝）・県指定文化財「紙本著色既図」・重要美術品「太刀銘長船光附打刀拵」の4件が米沢市に寄贈されたことを機として設立されたものであり、地域文化の振興を図るため、歴史・文化に関する調査研究及び美術品の公開展示などの地域社会のより豊かな文化生活に寄与することを目的としている。

役員（敬称略 順不同）

名誉会長	上杉 邦憲						
顧問	高橋 幸翁	安部三十郎	須藤 紘一				
	青木 厚一	栗林 金郎					
理事長	上杉 季雄						
副理事長	小野 榮	加藤 裕子					
常務理事	佐藤 照夫						
理事	荒井政二郎	石栗倭文子	上杉紀美子	上杉 虎雄	上杉 信隆	上杉 裕憲	
	遠藤 英明	笥 統子	亀岡 博	佐藤 政一	大乘寺 健	種村 信次	
	舛田 忠雄	松田 俊春	山中 絢	横井 博			
評議員	安部 行雄	五十嵐京子	九里 廣志	桑原 君子	黒田 信介	小嶋喜市郎	
	斎藤 栄助	佐藤美保子	佐藤 安子	佐藤 良吉	佐野 隆一	鈴木 秀男	
	曾根 伸良	高橋 幹夫	新田 妙子	野村 久司	舟山まり子	本田 忠夫	
	宮坂 直樹	渡邊 征男					
監事	安部 紀子	町田 富保					

事務局

事務局長	森 正弘				
事務局員	角屋由美子	花田 美穂	生熊 郁子	阿部 哲人	安部 理絵
	千田 祥子	寒河江大輔	沖田 友紀		

2. 伝国の杜運営協議会

財団法人米沢上杉文化振興財団が指定管理者として管理する米沢市上杉博物館および、隣接する置賜文化ホールで開催する自主事業等の適切な運営を図るために設立された諮問機関。

伝国の杜運営協議会員

本田 勝市（学校教育関係者）	安部 徹（学識経験者）	高橋由紀男（学校教育関係者）
本郷 昌孝（学識経験者）	佐藤 詠一（学校教育関係者）	高橋 如水（学識経験者）
新野 裕美（学校教育関係者）	鈴木 のり（学識経験者）	内藤 文徳（学識経験者）
楠 裕行（学識経験者）	五十嵐さよ子（学識経験者）	本田 和也（学識経験者）
吉澤 彰浩（学識経験者）		

上杉景勝像

一幅
紙本着色
江戸時代(19世紀)
77.1×34.4
米沢市上杉博物館所蔵

米沢藩初代藩主上杉景勝の軍陣影。竹に雀の軍旗に、おそらく床机に腰をかけているであろう景勝の色鮮やかな甲冑姿です。肖像画の描かれた際のものか疑問も残りますが、画面上段左の「上杉中納言景勝公像」の表記があります。上杉家の家紋である竹に雀の描かれ方は江戸末期以降のものとみられます。景勝の肖像画の中では最も遡るものであって、制作の背景も含めて、基本資料として価値が認められます。

米沢市上杉博物館 年報 VOL. 19

平成19年10月印刷・発行

編集：財団法人 米沢上杉文化振興財団 発行：米沢市上杉博物館
〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
TEL 0238-26-8001 FAX0238-26-2660

印刷：(有)みなみ工房

Feel the arts

伝国の杜
DENKOKU NO MORI

